

Biz メール&ウェブ メール設定マニュアル

第 1.5.4 版
2026/7/22

この度は「Biz メール&ウェブ」を ご契約いただき、ありがとうございます。

本書は、本サービスのメールサービスをメールソフトでご利用いただくために必要な設定や、注意事項を記載しています。

メールの送受信をメールソフトで行う場合は、本書をご参照ください。
※ 設定漏れ等ないように、ご注意ください。

本サービスの仕様変更により、本書の内容とサービスが一致しない場合がありますので、ご了承ください。

表示やマークについて

サーバーを利用する契約者、または利用者が損害を受ける可能性のある事や、サーバーが利用不可となる可能性があることを、回避法とともに記載しています。

 警告	必読となります。未確認の場合、損害を負う可能性があります。
 注意	ご確認をお願いいたします。未確認の場合、一時的にサービスを利用できない等の不都合が生じる可能性があります。

禁止行為は禁止マークが入っています。

	禁止事項を示しています。
---	--------------

その他の表示

 アドバイス	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと
--	-------------------------------

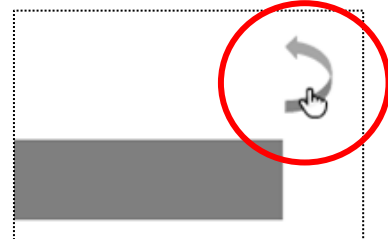
本書および本書以外のマニュアルについて

マニュアル名	用途・目的
セットアップマニュアル	Biz メール&ウェブの 初期設定に関する、管理者向けマニュアルです。 ■管理者の初期設定、IP アクセス制限 ■ユーザーの登録（新規/変更/削除）、メール転送設定 ■ホームページのディレクトリ構成、ファイル作成、公開手順 ■DNS サーバーの変更・登録申請、サーバー情報等 ■運用開始時の確認事項 ■ご契約内容の変更方法、ユーザーサポート、工事故障情報通知
管理者マニュアル	Biz メール&ウェブ をご利用いただく上での詳細な設定に関する、管理者向けマニュアルです。 ■二要素認証の設定 ■メールサーバー関連、ウェブサーバー関連 ■各種アプリケーション、データベース ■システム関連（定期実行タスク、IP アクセス制限（詳細）、ファイルバックアップ、リソース負荷状況、管理者パスワード再設定） ■CGI に関する仕様 ■サービスご利用上の注意事項
利用者マニュアル	Biz メール&ウェブ のユーザーが個別に行う設定について記載しています。 ■コントロールパネルの基本操作、パスワード変更 ■メール関連（受信設定：転送、自動返信、個別ルール） ■ファイルマネージャーの使い方、共有ファイル、復元ファイル ■Web サイト機能関連（ディレクトリ構成、FTP 設定）
メール設定マニュアル	Biz メール&ウェブ でメールソフトを使用する場合に 管理者が行う事前確認および注意事項 と ユーザー個別に行うメールソフトの設定 について記載しています。 ※詳細は本書の「目次」をご参照ください。
Active!mail 利用マニュアル	Biz メール&ウェブで Active! mail を利用するユーザーが個別に行う設定 について記載しています。 ■ウェブメール機能（Active!mail） の設定/利用方法
<オプションサービス> ※プレミアムのみ メール監査アーカイブ 設定マニュアル	メール監査アーカイブ（オプションサービス）の コントロールパネルや機能に関する、管理者向けマニュアルです。 ■メール監査アーカイブの概要 ■セットアップ手順 ■各種コントロールパネルの概要 ■管理者・副管理者の登録と権限 ■送受信メールの全文保存設定 ■登録済みフィルタールール確認 ■送受信ルールの設定 ■メール管理の機能と操作方法 ■レポート閲覧方法 ■送受信ルール関連（作成・編集・削除など） ■通知メッセージ、サンプル/例（フィルタールール、通知メッセージ、SPF レコード）
<オプションサービス> 迷惑メールフィルタリング /ウイルスチェック 管理者マニュアル	オプションサービスの管理者用コントロールパネル や 機能に関する、管理者向けマニュアルです。 ■迷惑メールフィルタリング機能概要 ■セットアップの手順 ■管理者用コントロールパネルについて、管理者アカウント管理（ID とパスワード） ■IP アドレス制限の強制解除方法 ■フィルタリングの仕様（迷惑メール/SPF の判定・度合い付与、フィルタ処理順位など） ■ウイルスチェック機能概要、警告メール関連

<オプションサービス> 迷惑メールフィルタリング ドメイン管理者マニュアル	迷惑メールフィルタリング（オプションサービス）の コントロールパネルで行う詳細設定 に関する、<u>ドメイン管理者向けマニュアル</u>です。 ■ 操作概要（ドメイン全体/ドメインで管理しているアカウント個別の操作） ■ アカウント管理（追加、編集、削除など…） ■ 隔離メール関連（検索、許可リスト登録、転送、フィードバック、削除など） ■ 迷惑メール受信状況レポート、誤判定メールフィードバック ■ ソース IP 制限、アドレスフィルタ設定 ■ ドメイン管理者のパスワード変更
<オプションサービス> 迷惑メールフィルタリング 利用者マニュアル	迷惑メールフィルタリング（オプションサービス）を利用するユーザーが個別に行う設定について記載しています。 ■ 隔離メール関連（検索、許可リスト登録、転送、フィードバック、削除など） ■ 誤判定メールフィードバック ■ アカウント設定、パスワード変更 ■ アドレスフィルタ設定、フィルタリングルールのエクスポート/インポート

目次とページリンクについて

本書では、目次・文中のページ誘導をクリックすると、該当ページをすぐに表示することができます。各ページから目次に戻る場合は、ページ右上の矢印マークをクリックします。



目次

表示やマークについて	1
本書および本書以外のマニュアルについて	2
目次とページリンクについて	3
目次.....	4
1. 事前準備	6
1.1 新規でご利用の場合（新規ドメイン）	6
1.1.1 メールご利用までの流れ	6
1.1.2 DNS 情報の設定について	7
1.2 他サービスから移行した場合（既存ドメイン）	8
1.2.1 メールご利用までの流れ	8
1.2.2 DNS 情報変更前の設定（新/旧サーバー併用設定）	9
1.3 メールセキュリティ関連のオプションをご利用の場合	10
1.4 メールソフトについて	11
1.5 Google/米 Yahoo!へのメール送信について	12
2. Microsoft Outlook 2013/2016 設定.....	13
2.1 新規メールアカウントの設定	13
2.2 既存メールアカウントの設定変更	20
2.3 メールアカウントを既定に設定する	22
3. Microsoft 365/ Outlook 2019 設定	24
3.1 新規メールアカウントの設定	24
3.2 既存メールアカウントの設定変更	32
3.3 メールアカウントを既定に設定する	35
4. Microsoft Outlook2021 設定	38
4.1 新規メールアカウントの設定	38
4.2 既存メールアカウントの設定変更	44
4.3 メールアカウントを既定に設定する	48
5. 新しいOutlook for Windows [Outlook(new)] の設定.....	51
5.1 新規メールアカウントの設定	51
5.2 メールアカウントを既定に設定する	57
5.3 メールアカウントの設定確認/変更	61
5.3.1 メールアカウントの設定を確認する	61
5.3.2 メールアカウントの設定を変更する	62
6. iPhone メールアプリ 設定	64
7. そのほかのメールソフト	71
7.1 一般的な項目名と設定内容	71

MEMO



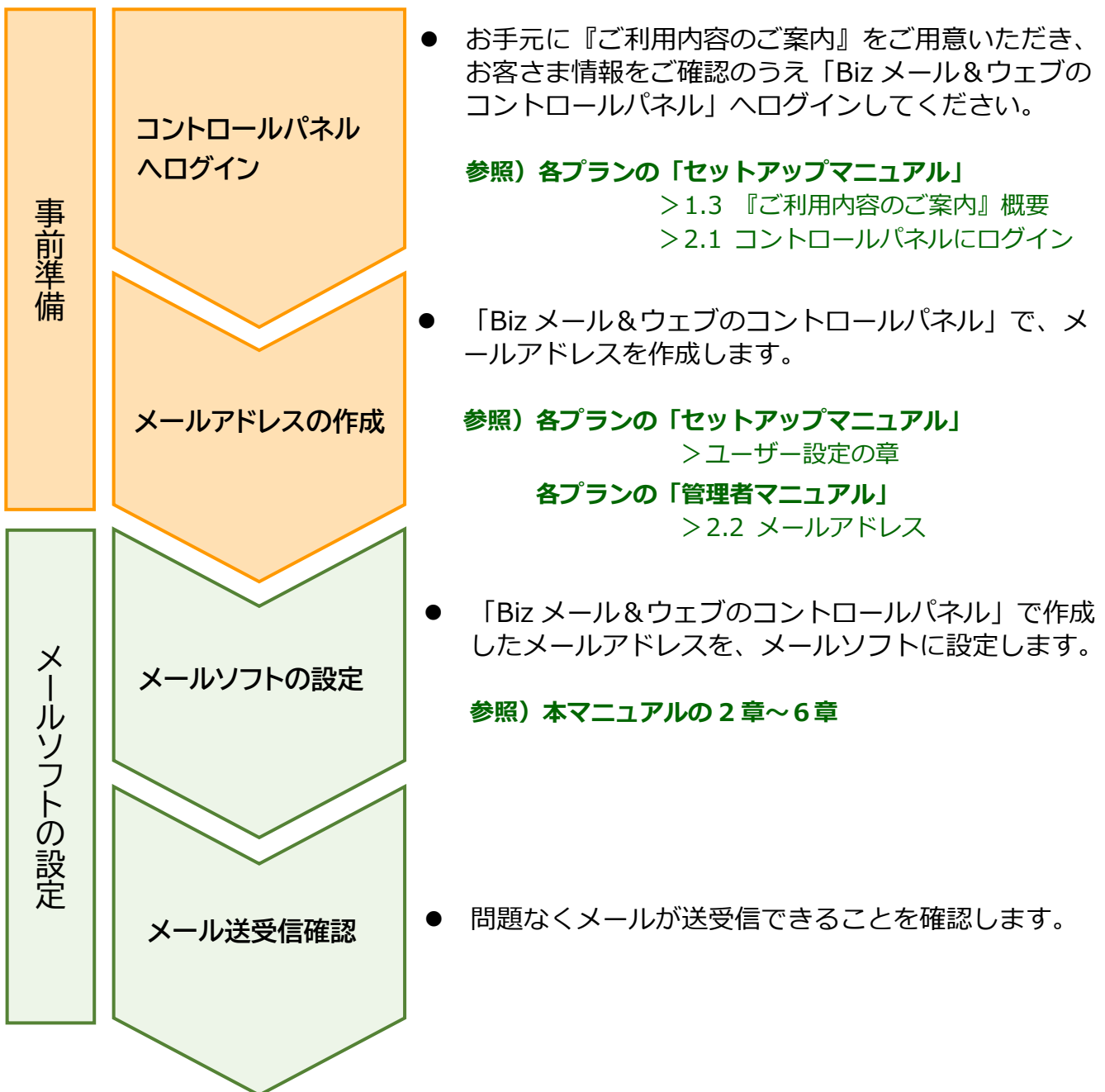
1. 事前準備

1.1 新規でご利用の場合（新規ドメイン）

1.1.1 メールご利用までの流れ

Biz メール&ウェブのご契約と同時に新規でドメインを取得し、メールソフトを使用する場合の、必要な作業の流れをご説明します。

本設定は、Biz メール&ウェブの『ご利用内容のご案内』が到着した後に実施してください。





1.1.2 DNS 情報の設定について

Biz メール&ウェブのご契約と同時にドメインをお申込みされた場合、本サービスで提供している DNS サーバが自動で指定され設定しております。**(*1) (*2)**
そのため、お客さまが DNS の設定を個別に実施する必要はありません。



注意

(*1)

お申し込み時に「**本ホスティングサービス以外の DNS サーバーを利用**」を選択した場合は、弊社提供の DNS サーバへの設定は行われません。

お申し込み時に「**DNS サーバー登録申請**」で申請された DNS サーバが登録されます。

(*2)

本サービスで提供している DNS のゾーン情報につきましては、各プランの「セットアップマニュアル」をご参照ください。

各メールソフトの設定方法は、本マニュアルの 2 章～6 章をご参照ください。

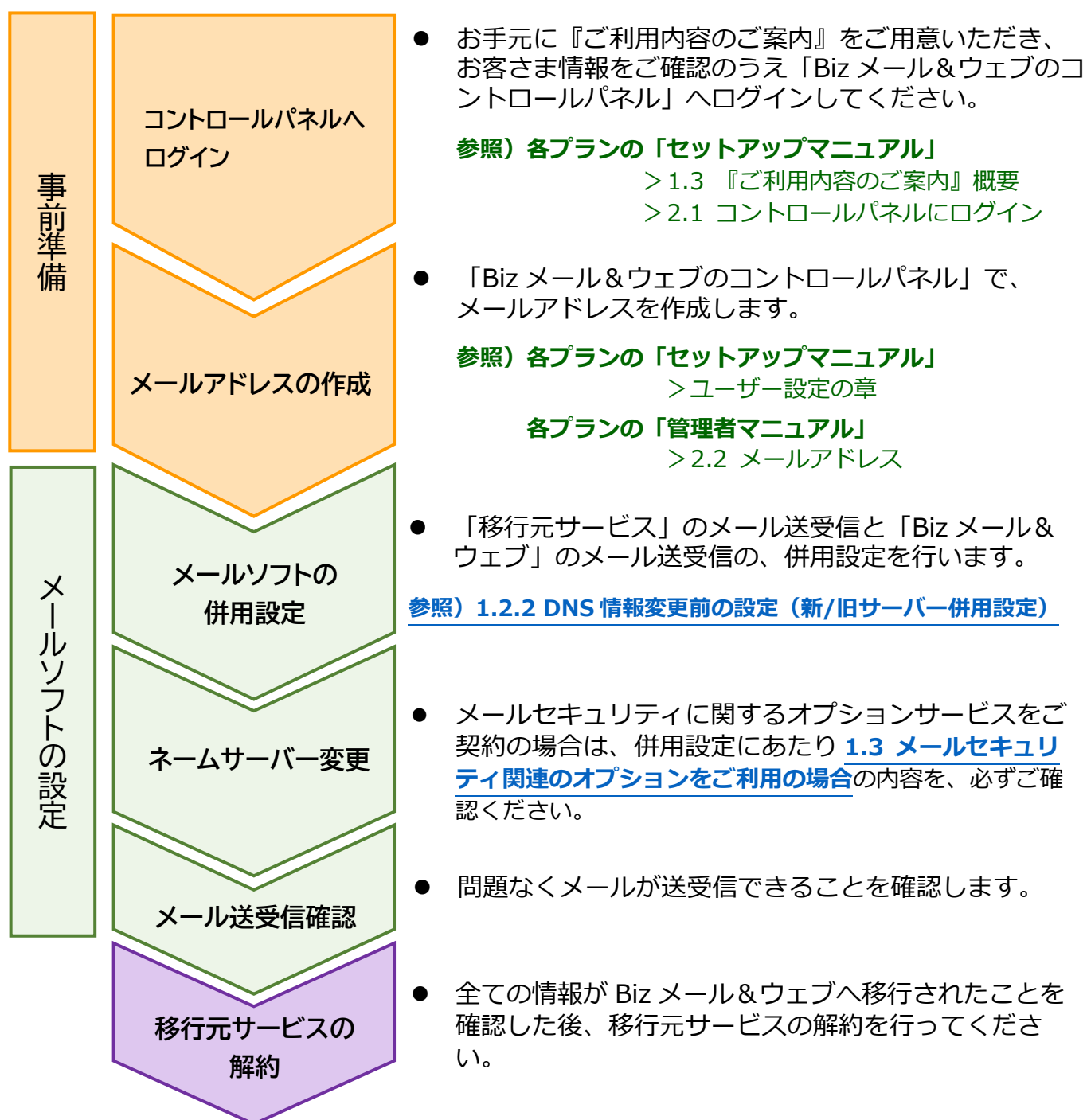


1.2 他サービスから移行した場合（既存ドメイン）

1.2.1 メールご利用までの流れ

移行元サービスで使用していた**既存ドメインを Biz メール&ウェブへ移行される場合**は、ネームサーバーの移行時期の前後で、「Biz メール&ウェブのサーバー」だけでなく「移行元サービスのメールサーバー」でもメールが届く可能性があります。そのため、移行元サービスのメールアドレス宛のメールが完全に届かなくなるまでの間は、Biz メール&ウェブとの併用期間を設けることをお勧めします。

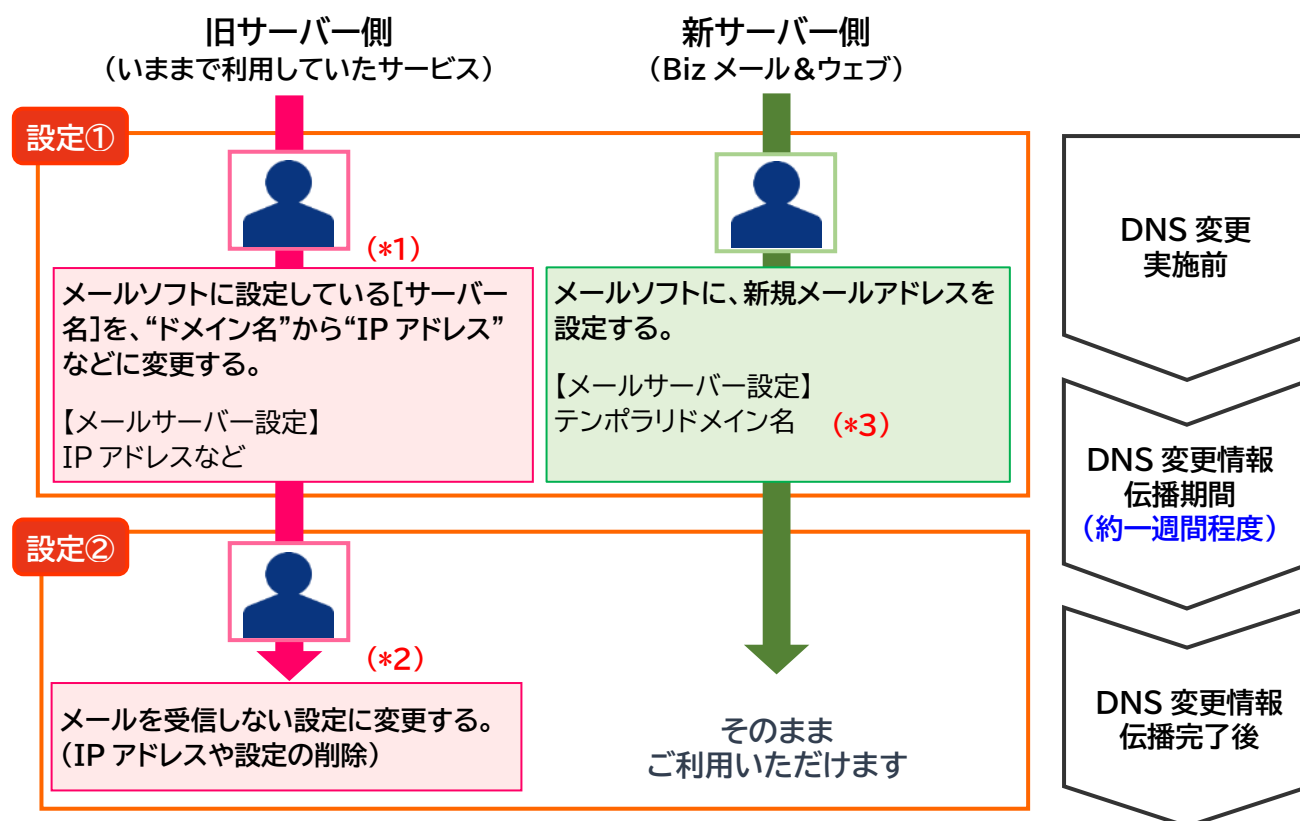
ここでは、メールソフトを使用する場合の、必要な作業の流れをご説明します。



1.2.2 DNS 情報変更前の設定（新/旧サーバー併用設定）

既存ドメインでメールや Web サイトを運用されている場合、「ドメインの DNS 情報を変更する前」に新/旧サーバーの併用設定を行うことで、移行時のメールの取り漏れを防止し、スムーズに移行していただけます。

- ※ 併用するための「各メールソフトの設定方法」の詳細は、2 章～6 章をご参照ください。
- ※ 本サービスでの Web サイトの公開につきましては、各プランの「セットアップマニュアル」をご参照ください。



(*1) DNS 変更後も旧サーバー側でメールを送受信できるようにするため、[サーバー設定]を「ドメイン名以外」に変更します。

※ ここでは例として「IP アドレスなど」と記載していますが、既存サービス（旧サーバー側）のメール送受信設定の仕様に関しては、既存サービスのサポート窓口でご確認ください。

(*2) DNS 伝播と新サーバーへの設定移行が完了しましたら、既存サービス（旧サーバー側）の送受信設定を解除します。

※ 送受信設定の解除方法は、既存サービスまたは、メールソフトのサポート窓口でご確認ください。

(*3) テンポラリドメインはご契約時に弊社から払い出しているドメインです。

ビジネスの場合 ユーザ ID(管理者用).bizmw.com

プレミアムの場合 ユーザ ID(管理者用).mwprem.net

※ [ユーザ ID(管理者用)] 部分は、『ご利用内容のご案内』をご確認ください。



1.3 メールセキュリティ関連のオプションをご利用の場合

他サービスなどで利用していた既存ドメインを Biz メール&ウェブへ移行する場合、「迷惑メールフィルタリングサービス」「ウイルスチェックサービス」は、DNS の変更が完了してからご利用頂けるようになります。

メール設定を「DNS の変更以前」に実施された場合、Biz メール&ウェブからの送信確認を行う事ができませんので、動作確認は、DNS の変更日を考慮のうえ実施してください。

メールセキュリティ関連オプションの各種設定は、『迷惑メールフィルタリング・ウイルスチェック管理者マニュアル』をご参照ください。



アドバイス

メールセキュリティ（迷惑メールフィルタリングサービス、ウイルスチェックサービス）をご利用されていないお客さまへは、影響はありません。



1.4 メールソフトについて

メールソフトがインストールされていない端末をご利用の場合、インストール方法等は Microsoft 等のパソコン販売メーカーのウェブサイト等でご確認いただき、事前にパソコンにインストールしてください。



注意

- 利用者の数に応じて、パソコン複数台への設定が必要です。
 - **プレミアム r3/ビジネス r3 では、tls1.0 と tls1.1 が無効化されています。**
- ※ Outlook2010・Outlook エクスプレス・Live メールは、「暗号化された接続(SSL)」が使用できません。
- ※ 非暗号化接続も使用可能ですが、Biz メール&ウェブでは暗号化を推奨しているため、**暗号化接続可能なメールソフト**をご利用いただきますようお願い致します。

◆ 弊社動作確認済みの環境

■ OS

- ・ Windows11 24H2

■ メールソフト

- ・ Outlook 2021
- ・ iPhone メールアプリ

※上記は 2025 年 9 月時点の情報です。

1.5 Google/米 Yahoo!へのメール送信について

Google（2024年2月1日～）と米 Yahoo!（2024年第一四半期～）に対するメール送信者ガイドラインの制限強化に伴い、メール送信者が満たすべき要件と推奨事項があります。詳細は、以下サポートサイトのお知らせをご参照ください。

- **Biz メール&ウェブ ビジネス r3 お知らせページ**

Google および「米」Yahoo!の送信者ガイドライン変更に関するお知らせ

<https://support.ntt.com/mw-businessr3/information/detail/pid2500001z4i>

- **Biz メール&ウェブ プレミアム r3 お知らせページ**

Google および「米」Yahoo!の送信者ガイドライン変更に関するお知らせ

<https://support.ntt.com/mw-premiumr3/information/detail/pid2500001z4h>

- お客さま側で用意した DNS をご利用の場合は、DMARC および DKIM レコードの記載が必要となります。以下のマニュアルをご参照ください。

セットアップマニュアル「6.2 お客さま DNS サーバーの設定」

※ TXT（DMARC レコード, DKIM レコード, SPF レコード）の記載例をご案内しています。

管理者マニュアル「2.4 送信ドメイン認証」

※ DKIM レコードに必要な情報や設定状況の確認方法等についてご案内しています。



2. Microsoft Outlook 2013/2016 設定

**注意**

Outlook2013 および Outlook2016 は、以下の理由により弊社ではご利用を推奨しておりません。

- ・ Outlook2013 : 2023 年 4 月 11 日に Microsoft のサポートが終了しました。
- ・ Outlook2016 : 2025 年 10 月 14 日に Microsoft のサポートが終了しました。

Outlook2013 および Outlook2016 本体に起因する不具合等の検証や、マニュアルに掲載している以上の設定については、サポート対象外となります。

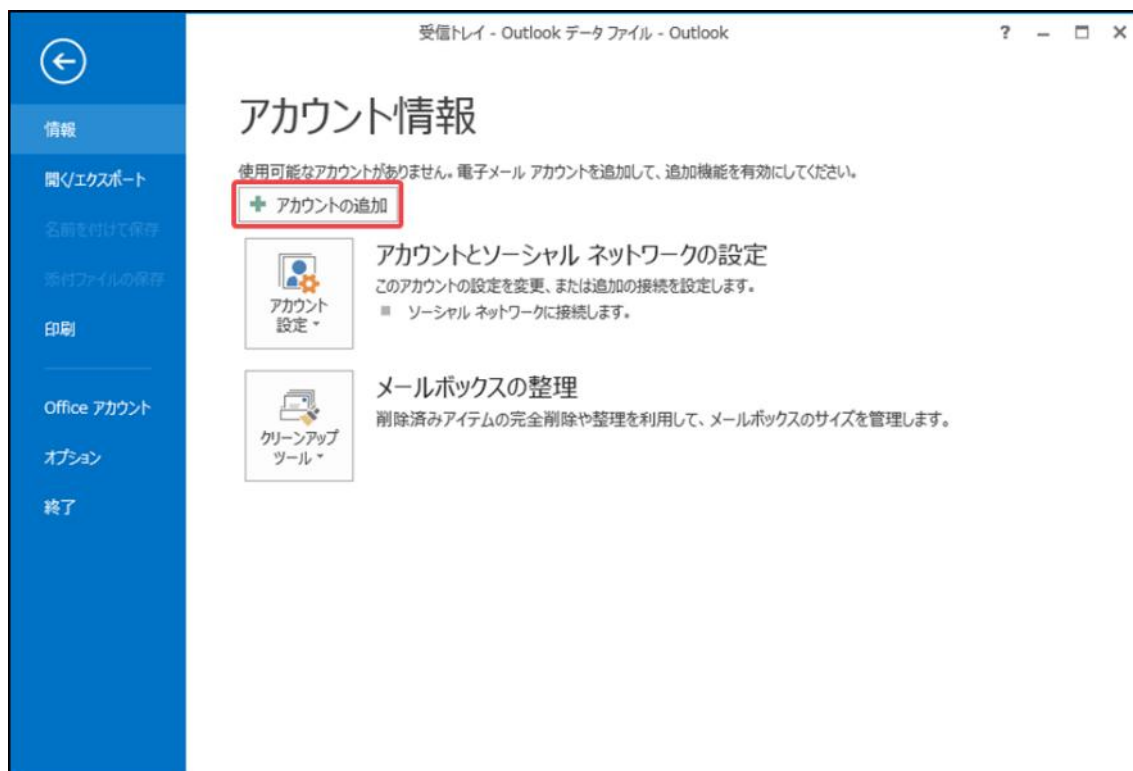
2.1 新規メールアカウントの設定

Biz メール&ウェブのメールアカウントを新規で設定します。

- 1) Microsoft Outlook 2013/2016 を起動して、**【ファイル】** をクリックします。



- 2) **【アカウントの追加】** をクリックします。





- 3) **【自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）】**を選択して、**【次へ】**をクリックします。

- 4) **【POP または IMAP(P)】**を選択して、**【次へ】**をクリックします。



- 5) 後段の表を参考に、各設定項目を入力して、**【詳細設定】**をクリックしてください。
 ※ ご契約のプランにより設定値が異なる箇所があります。

POP と IMAP のアカウント設定
 お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

新しいメッセージの配信先:

☒ 新しい Outlook データ ファイル(W)

☐ 既存の Outlook データ ファイル(X)

設定値：ビジネスの場合

設定項目	設定内容
ユーザ情報	
名前	メールの送信者欄に表示させる氏名
電子メールアドレス	ご利用のメールアドレス
サーバー情報	
アカウントの種類	【POP3】を選択
受信メールサーバー	ユーザ ID(管理者).bizmw.com
送信メールサーバー	
メールサーバーへのログイン情報	
アカウント名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分） ※ここにメールアドレス入力すると、送受信時にエラーとなります。
パスワード	ユーザーID（利用者）のパスワード

※ 「**ユーザ ID(管理者)**」 部分は、『ご利用内容のご案内』をご確認ください。



設定値：プレミアムの場合

設定項目	設定内容
ユーザ情報	
名前	メールの送信者欄に表示させる氏名
電子メールアドレス	ご利用のメールアドレス
サーバー情報	
アカウントの種類	【POP3】（推奨）または【IMAP】を選択
受信メールサーバー	■ドメインを入力（例：example.jp） ※ 以下①②の場合はテンポラリドメイン（c*****.mwprem.net）を入力します。 ① 他サービスからの移行の場合 ② 暗号化通信を行う場合
送信メールサーバー	
メールサーバーへのログオン情報	
アカウント名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分） ※ここにメールアドレス入力すると、送受信時にエラーとなります。
パスワード	ユーザーID（利用者）のパスワード

※ 「c*****」部分は、『ご利用内容のご案内』の「1-ザ ID(管理者用)」となります。



- 6) 「全般」タブの「メールアカウント」に任意のアカウント名を入力します。



アドバイス

メールアカウント名は、アカウント表示で使用されます。
同名のメールアカウント名は設定できません。
Biz メール&ウェブのアカウントであることが分るように設定することをお勧めします。

- 7) 「送信サーバー」タブをクリックして、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択します。



8) 「詳細設定」タブで暗号化通信の設定をして、[OK] をクリックします。

●暗号化通信を行う設定

- ・ [このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要] を選択します。
- ・ [受信サーバー(POP3)] は自動で 995 となります。
- ・ [送信サーバー(SMTP)] は 587 に変更します。
- ・ [使用する暗号化接続の種類] は [TLS] を選択します。



注意

お客さまの環境によっては、暗号化接続の種類を「TLS」に設定した場合サーバーに接続できないことがあります。その場合は、当該項目を「なし」に変更してください。

●暗号化通信をしない設定

- [受信サーバー(POP3)] は 110 とします。
- [このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要] のチェックを外します。
- [送信サーバー(SMTP)] は 587 に変更します。
- [使用する暗号化接続の種類] は [なし] を選択します。



注意

「サーバーにメッセージのコピーを置く」設定について

メールサーバーに大容量のメールを保存すると、アクセス毎に多数の処理が実行されるためサーバー全体のレスポンスが低下する可能性があります。

このチェックは外すか、または利用者を限定した上で、定期的に削除する事を推奨します。



- 9) 「POP と IMAP のアカウント設定」画面の、「**[次へ]**をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする」のチェックを外して、**[次へ]** をクリックします。

- 10) セットアップの完了画面が表示されたら、右下の**【完了】**をクリックして完了です。



注意

他サービスから Biz メール&ウェブへ移行される場合

本サービスのご利用開始当初（ネームサーバー変更実施後）は、新サーバーだけでなく、旧サーバーにもメールが届く可能性があるため、1週間程度、ご利用のメールソフトに新/旧アカウントを「併用設定」する必要があります。

※ 旧アカウントの設定変更については、「[2.2 既存メールアカウントの設定](#)」をご参照ください。



2.2 既存メールアカウントの設定変更

◆ 本設定は、**新/旧サーバーで併用運用を行う場合のみ**実施してください。

「移行元（旧サーバー側）のメールアカウント」と「Biz メール&ウェブのメールアカウント」の両方でメールの送受信ができるように、本項では「移行元（旧サーバー側）のメールアカウント」の設定を変更する手順をご案内します。

※ Biz メール&ウェブのメールアカウント設定は、[2.1 新規メールアカウントの設定](#) をご参照ください。

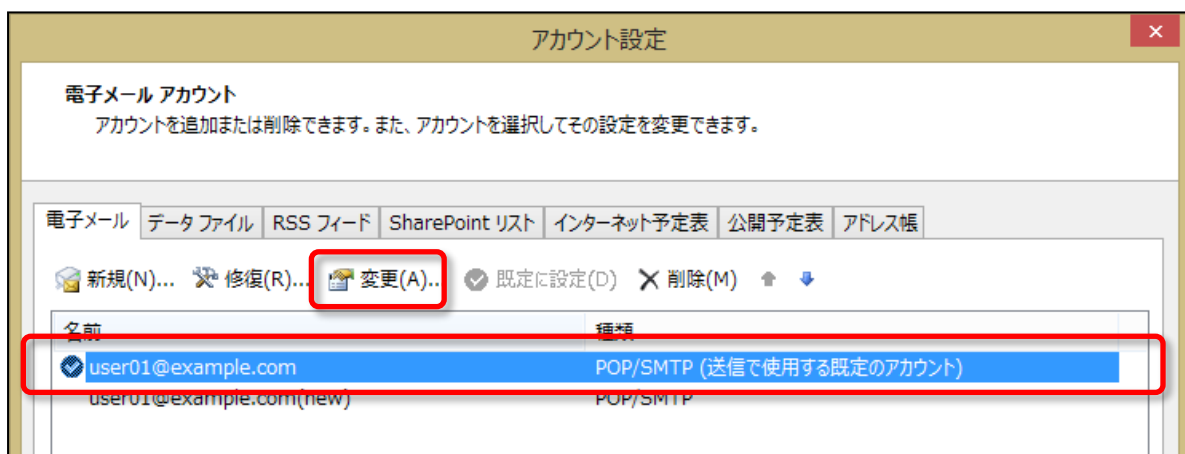
1) Microsoft Outlook 2013/2016 を起動して、**【ファイル】** をクリックします。



2) 「**アカウント設定▼**」から**【アカウント設定】**をクリックします。



3) 既存（移行元）のアカウントを選択して、**【変更】**をクリックします。





4) 以下の設定項目を変更して、**【次へ】** をクリックします。

- ① 「サーバー情報」 欄の「受信/送信メールサーバー」を“ドメイン名**以外**”に変更する。
- ② 「**【次へ】**をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする」のチェックを外す。



注意

DNS 切り替え後は、1 週間ほど、ご利用のドメインが不安定になります。そのため、既存アカウントの「受信/送信サーバー名」に該当のドメインが含まれている場合は、**IP アドレス**などへ変更してください。

- ※ 既存アカウントの設定に関しては、該当サービスのサポート窓口でご確認ください。
- ※ Biz メール&ウェブのサポート窓口では、他サービスの設定値に関してはご案内できません。

5) セットアップの完了画面が表示されたら、右下の**【完了】** をクリックして完了です。



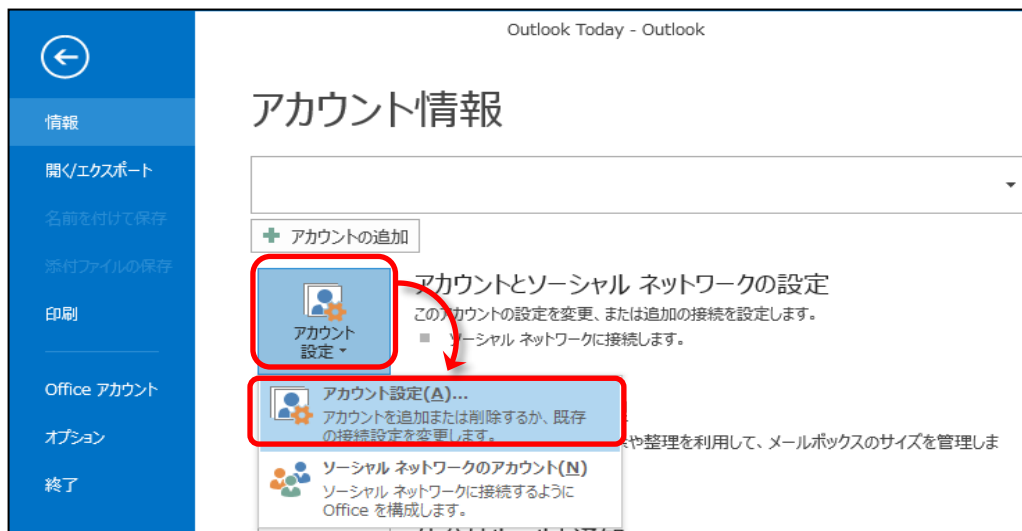
2.3 メールアカウントを既定に設定する

複数のメールアドレスを利用している場合は、Biz メール&ウェブメールアドレスを「既定」に設定することで、メールの新規作成や送受信の際に、Biz メール&ウェブのメールアドレスが優先されるようになります。

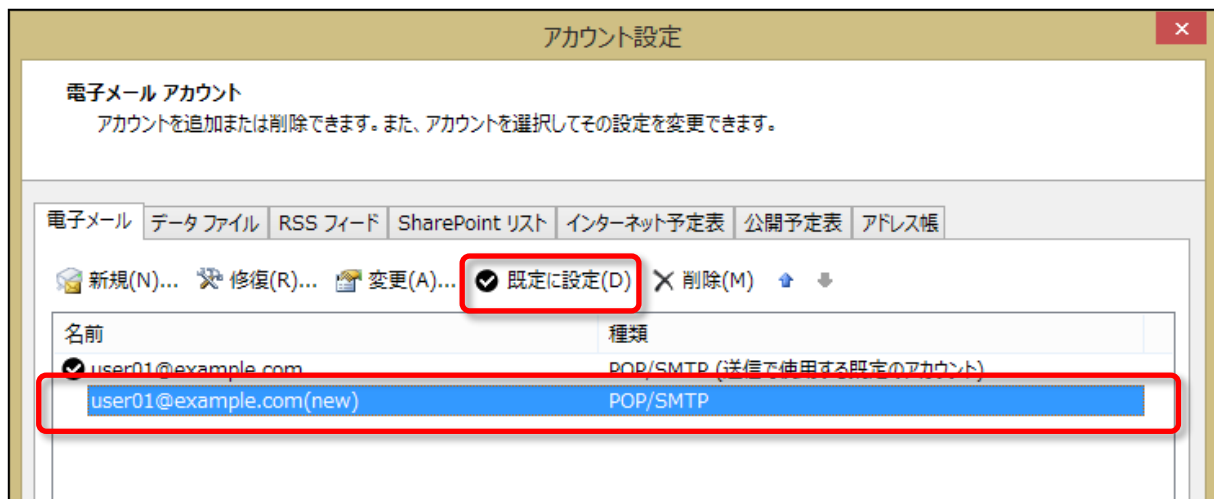
- 1) Microsoft Outlook 2013/2016 を起動して、**【ファイル】** をクリックします。



- 2) 「**アカウント設定▼**」から**【アカウント設定】**をクリックします。

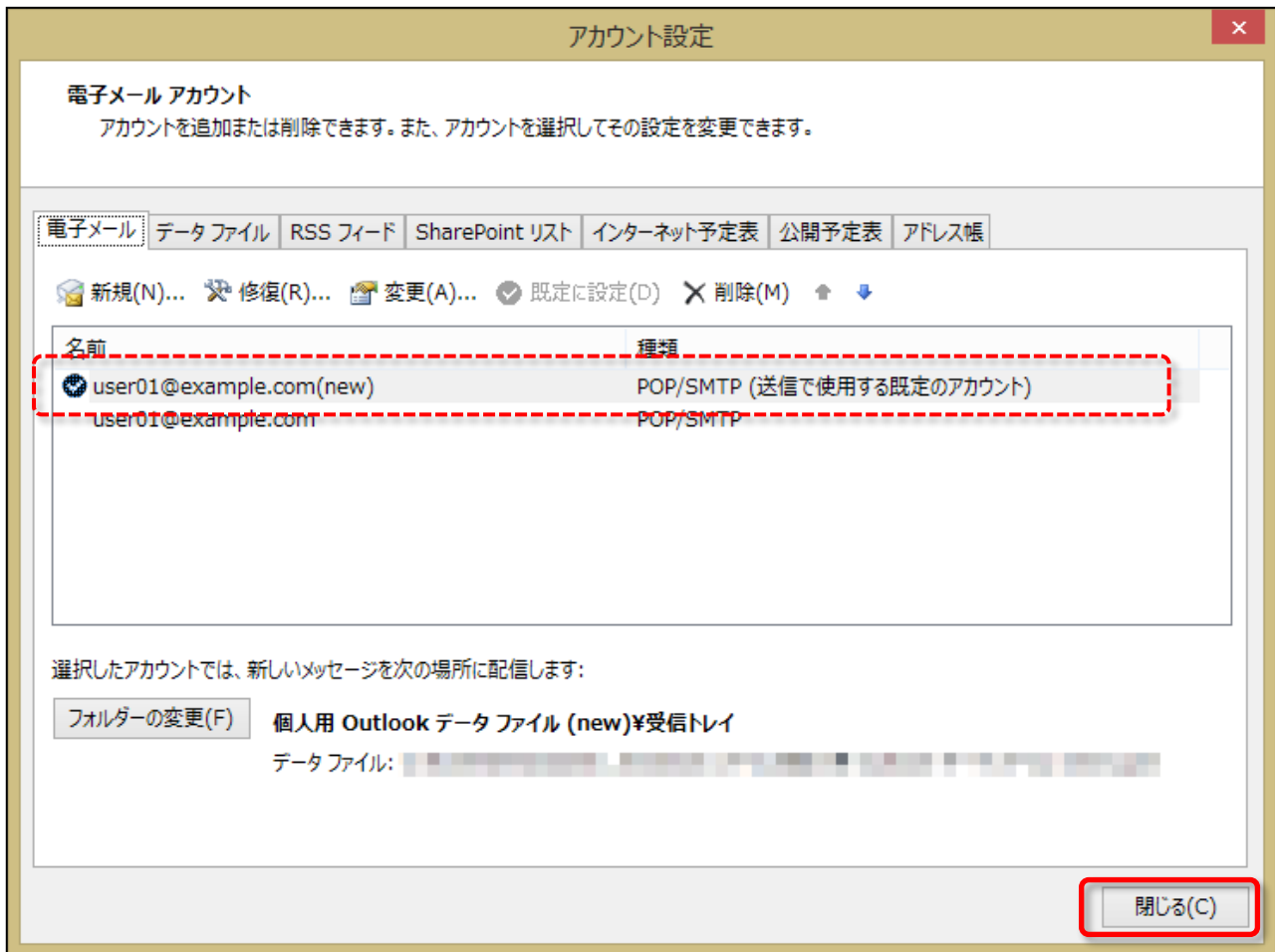


- 3) 新規に設定した「Biz メール&ウェブのアカウント」を選択して、**【既定に設定】**をクリックします。





- 4) Biz メール&ウェブ のアカウントが「**(送信で使用する既定のアカウント)**」と表示されている事を確認のうえ、**[閉じる]** をクリックして完了です。





3. Microsoft 365/ Outlook 2019 設定



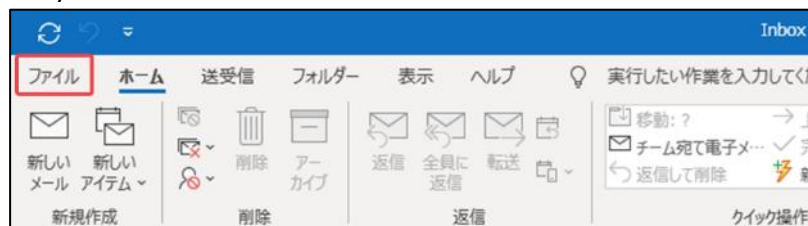
注意

Outlook2019 は 2025 年 10 月 14 日に Microsoft のサポートが終了したため、弊社ではご利用を推奨しておりません。Outlook2019 本体に起因する不具合等の検証や、マニュアルに掲載している以上の設定については、サポート対象外となります。

3.1 新規メールアカウントの設定

Biz メール&ウェブのメールアカウントを新規で設定します。

- 1) Microsoft 365/ Outlook 2019 を起動して、【ファイル】をクリックします。



- 2) 「アカウント設定▼」から【プロファイルの管理】をクリックします。



注意

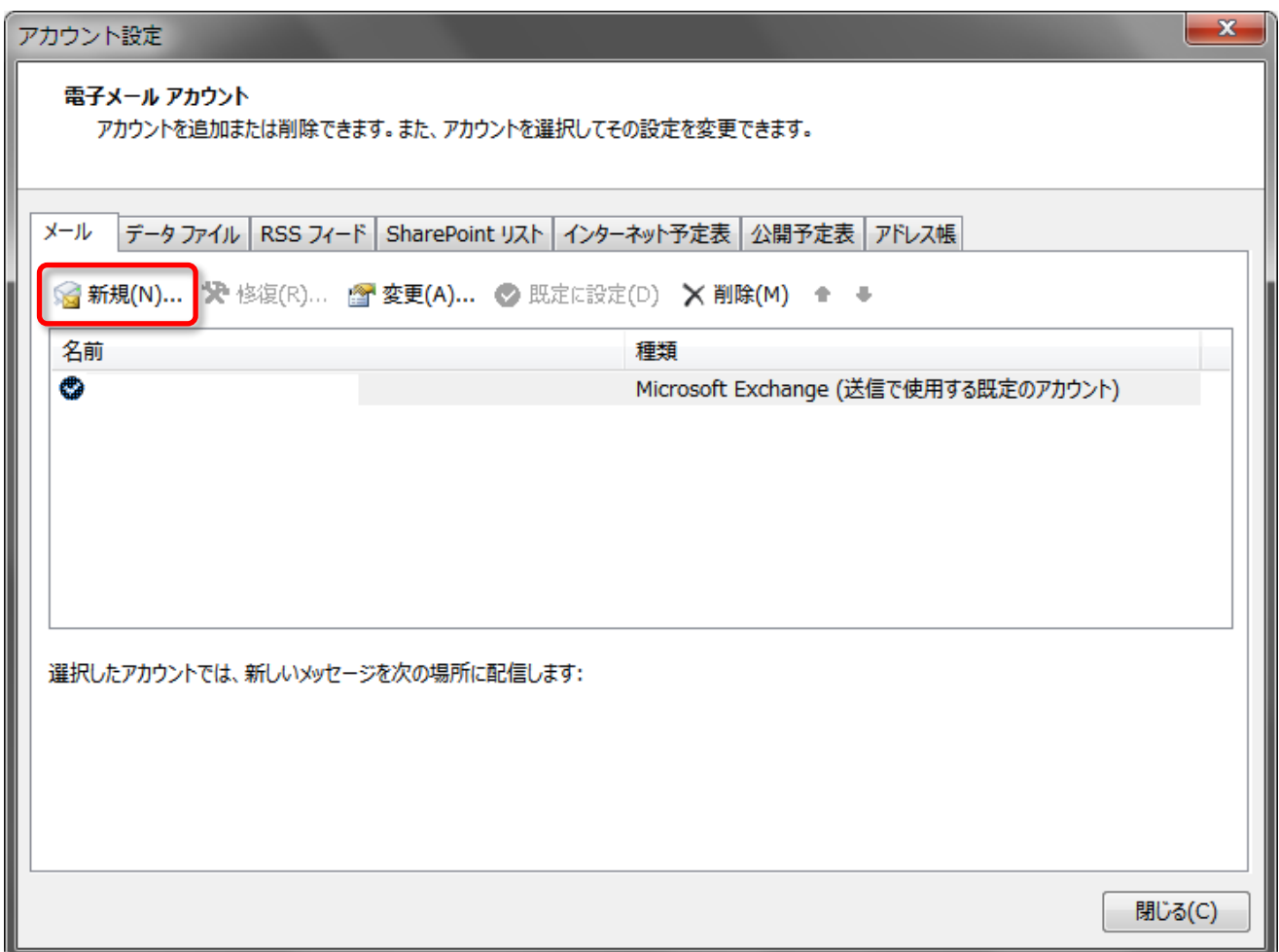
「プロファイルの管理」をクリックすると、「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示される場合があります。Outlook がコンピューターの設定に変更を加えることへの確認を求めるものですが、ご使用端末の挙動に予想外の影響を及ぼす可能性もありますので、ご留意の上「許可」を押してお進みください。



- 3) 【電子メールアカウント】をクリックします。



- 4) 「アカウント設定」画面が表示されたら、【新規】をクリックします。





- 5) 「アカウントタイプの選択」画面で、**【電子メールアカウント】**を選択して、**【次へ】**をクリックします。

アカウントの追加

アカウント タイプの選択

☒ **電子メール アカウント(E)**
インターネット サービス プロバイダー (ISP) または組織から提供されている電子メール アカウントに接続します。

☐ **その他(O)**
以下に表示されている種類のサーバーに接続します。

Fax Mail Transport

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

- 6) 「自動アカウントセットアップ」画面で、**【自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)】**を選択して、**【次へ】**をクリックします。

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

☒ **電子メール アカウント(A)**

名前(Y):
例: Daiki Matsumoto

電子メール アドレス(E):
例: daiki@contoso.com

パスワード(P):

パスワードの確認入力(C):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

☒ **自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)**

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ



- 7) 「アカウントタイプの選択」画面が表示されたら、**POP または IMAP** を選択して、**次へ** をクリックします。

- 8) 後段の表を参考に、各設定項目を入力して、**詳細設定** をクリックしてください。
※ ご契約のプランにより設定値が異なる箇所があります。



設定値：ビジネスの場合

設定項目	設定内容
ユーザ情報	
名前	メールの送信者欄に表示させる氏名
電子メールアドレス	ご利用のメールアドレス
サーバー情報	
アカウントの種類	【POP3】を選択
受信メールサーバー	ユーザ ID(管理者).bizmw.com
送信メールサーバー	
メールサーバーへのログオン情報	
アカウント名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分） ※ここにメールアドレス入力すると、送受信時にエラーとなります。
パスワード	ユーザーID（利用者）のパスワード

※「ユーザID(管理者)」部分は、『ご利用内容のご案内』をご確認ください。

設定値：プレミアムの場合

設定項目	設定内容
ユーザ情報	
名前	メールの送信者欄に表示させる氏名
電子メールアドレス	ご利用のメールアドレス
サーバー情報	
アカウントの種類	【POP3】を選択
受信メールサーバー	c*****.mwprem.net
送信メールサーバー	
メールサーバーへのログオン情報	
アカウント名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分） ※ここにメールアドレス入力すると、送受信時にエラーとなります。
パスワード	ユーザーID（利用者）のパスワード

※「c*****」部分は、『ご利用内容のご案内』の「1-ザ ID(管理者用)」となります。



- 9) 「全般」タブの「メールアカウント」に任意のアカウント名を入力します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

メール アカウント

このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事", "Microsoft Mail サーバー" など)(N)

user01@example.com(new)

その他のユーザー情報

組織(O):

返信電子メール(R):



アドバイス

メールアカウント名は、アカウント表示で使用されます。
同名のメールアカウント名は設定できません。
Biz メール&ウェブのアカウントであることが分るように設定いただくことをお勧めします。

- 10) 「送信サーバー」タブをクリックして、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

☐ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)



1 1) [詳細設定] タブで暗号化通信の設定をして、[OK] をクリックします。

●暗号化通信を行う設定

- ・ [このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要] を選択します。
- ・ [受信サーバー(POP3)] は自動で 995 となります。
- ・ [送信サーバー(SMTP)] は 587 に変更します。
- ・ [使用する暗号化接続の種類] は [STARTTLS] を選択します。



注意

お客さまの環境によっては、暗号化接続の種類を「STARTTLS」に設定した場合サーバーに接続できないことがあります。その場合は、当該項目を「なし」に変更してください。

●暗号化通信をしない設定

- [受信サーバー(POP3)] は 110 とします。
- [このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要] のチェックを外します。
- [送信サーバー(SMTP)] は 587 に変更します。
- [使用する暗号化接続の種類] は [なし] を選択します。



注意

「サーバーにメッセージのコピーを置く」設定について

メールサーバーに大容量のメールを保存すると、アクセス毎に多数の処理が実行されるためサーバー全体のレスポンスが低下する可能性があります。

このチェックは外すか、または利用者を限定した上で、**定期的に削除**する事を推奨します。



- 1 2) 「POP と IMAP のアカウント設定」画面の、「**[次へ]**をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)」のチェックを外して、**[次へ]** をクリックします。

- 1 3) セットアップの完了画面が表示されたら、右下の**【完了】**をクリックして完了です。



アドバイス

完了画面で「Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する」と表示された場合はチェックを入れずに「完了」をクリックしてください。



注意

他サービスから Biz メール&ウェブへ移行される場合

本サービスのご利用開始当初（ネームサーバー変更実施後）は、新サーバーだけでなく、旧サーバーにもメールが届く可能性があるため、1 週間程度、ご利用のメールソフトに新/旧アカウントを「併用設定」する必要があります。

※ 旧アカウントの設定変更については、「[3.2 既存メールアカウントの設定](#)」をご参照ください。

3.2 既存メールアカウントの設定変更

◆ 本設定は、**新/旧サーバーで併用運用を行う場合のみ**実施してください。

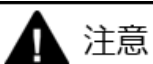
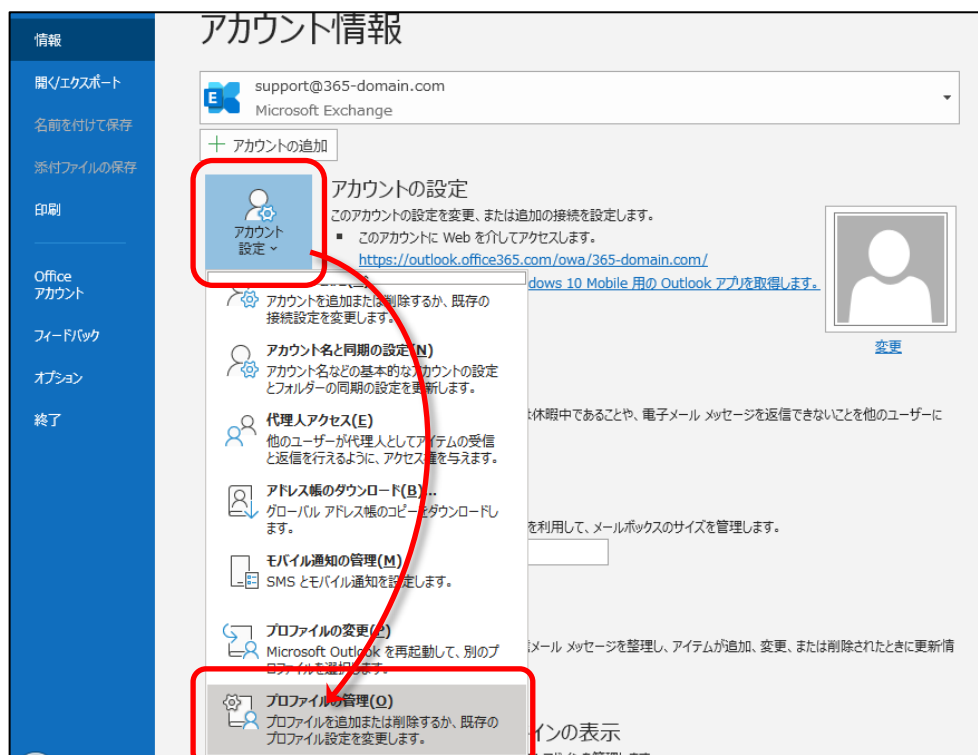
「移行元（旧サーバー側）のメールアカウント」と「Biz メール&ウェブのメールアカウント」の両方でメールの送受信ができるように、本項では「移行元（旧サーバー側）のメールアカウント」の設定を変更する手順をご案内します。

※ Biz メール&ウェブのメールアカウント設定は、[3.1 新規メールアカウントの設定](#) をご参照ください。

- 1) Microsoft 365/Outlook 2019 を起動して、**【ファイル】** をクリックします。



- 2) 「**アカウント設定▼**」から**【プロファイルの管理】**をクリックします。

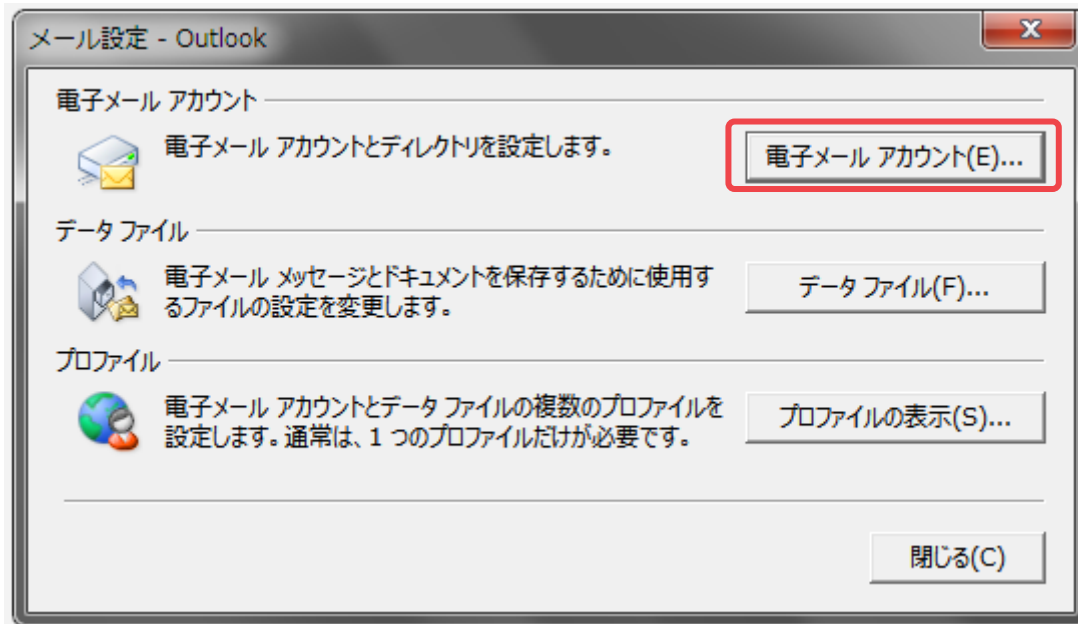


注意

「プロファイルの管理」をクリックすると、「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示される場合があります。Outlook がコンピューターの設定に変更を加えることへの確認を求めるものですが、ご使用端末の挙動に予想外の影響を及ぼす可能性もありますので、ご留意の上「許可」を押してお進みください。



- 3) **【電子メールアカウント】** をクリックします。



- 4) 既存（移行元）のアカウントを選択して、**【変更】** をクリックします。





5) 以下の設定項目を変更して、【次へ】をクリックします。

- ① 「サーバー情報」欄の「受信/送信メールサーバー」を“ドメイン名以外”に変更する。
- ② 「【次へ】をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする」のチェックを外す。



注意

DNS 切り替え後は、1 週間ほど、ご利用のドメインが不安定になります。そのため、既存アカウントの「受信/送信サーバー名」に該当のドメインが含まれている場合は、**IP アドレス**などへ変更してください。

- ※ 既存アカウントの設定に関しては、該当サービスのサポート窓口でご確認ください。
- ※ Biz メール&ウェブのサポート窓口では、他サービスの設定値に関してはご案内できません。

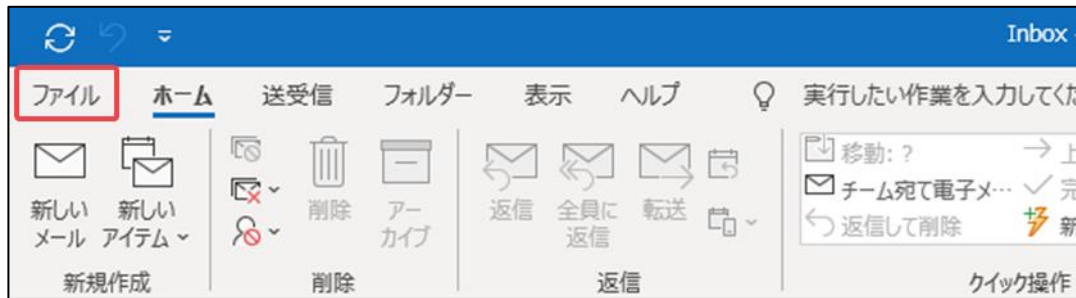
6) セットアップの完了画面が表示されたら、右下の【完了】をクリックして完了です。



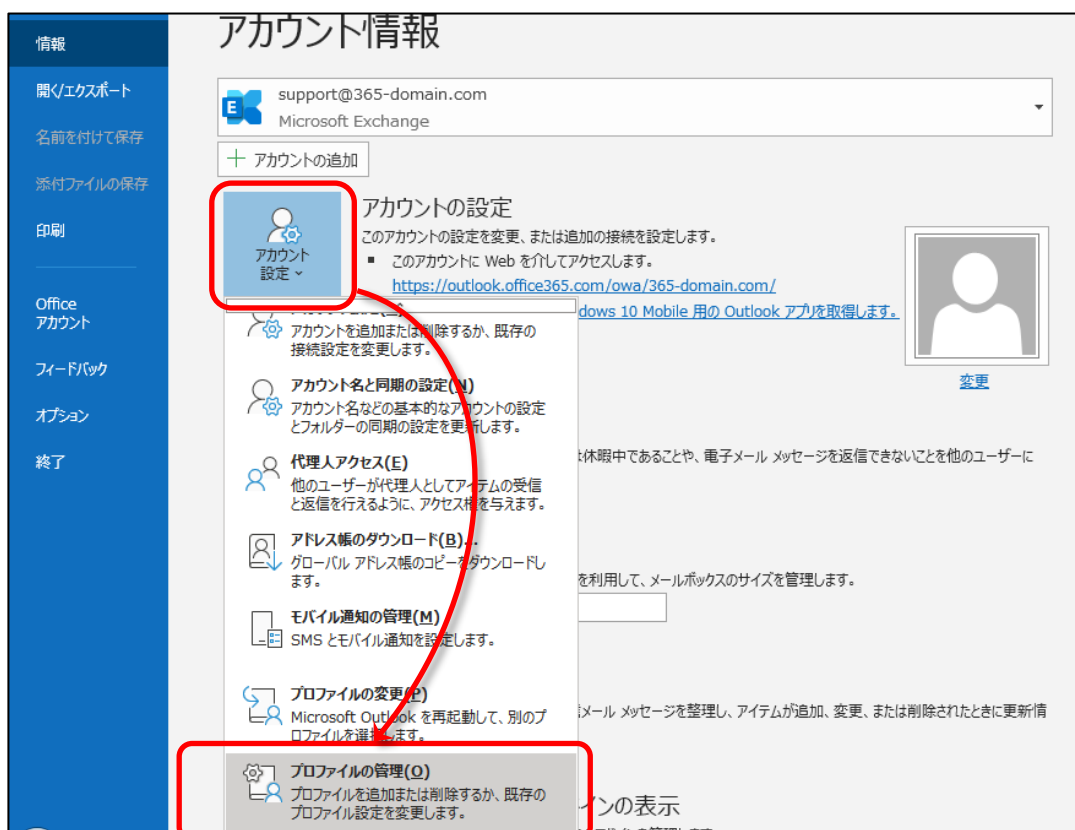
3.3 メールアカウントを既定に設定する

複数のメールアドレスを利用している場合は、Biz メール&ウェブメールアドレスを「既定」に設定することで、メールの新規作成や送受信の際に、Biz メール&ウェブのメールアドレスが優先されるようになります。

- 1) Microsoft 365/Outlook 2019 を起動して、**【ファイル】** をクリックします。



- 2) 「**アカウント設定▼**」から**【プロファイルの管理】**をクリックします。

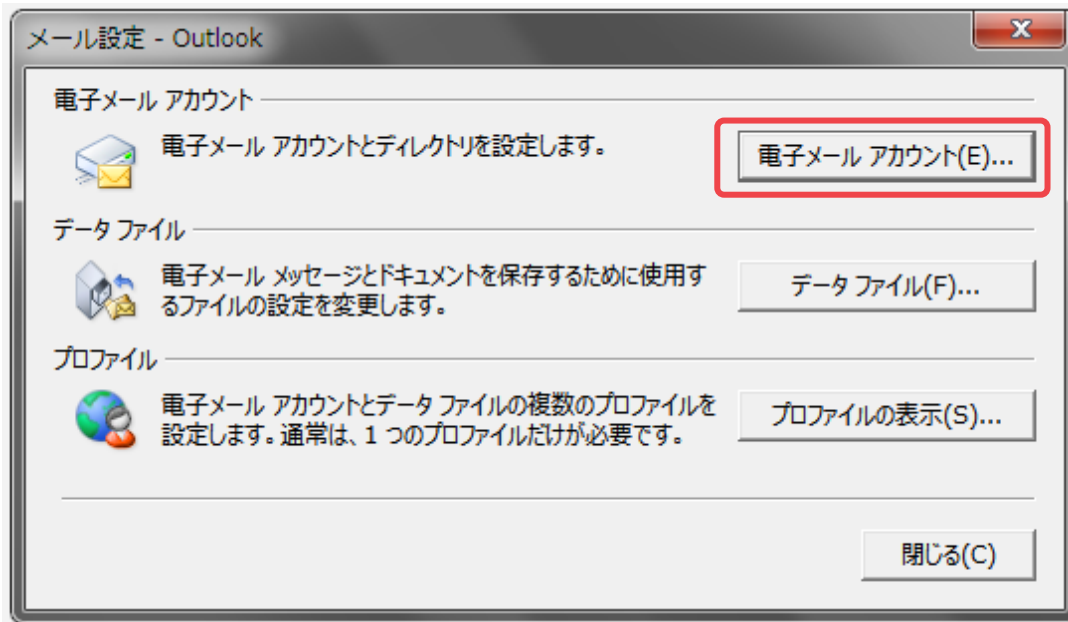


注意

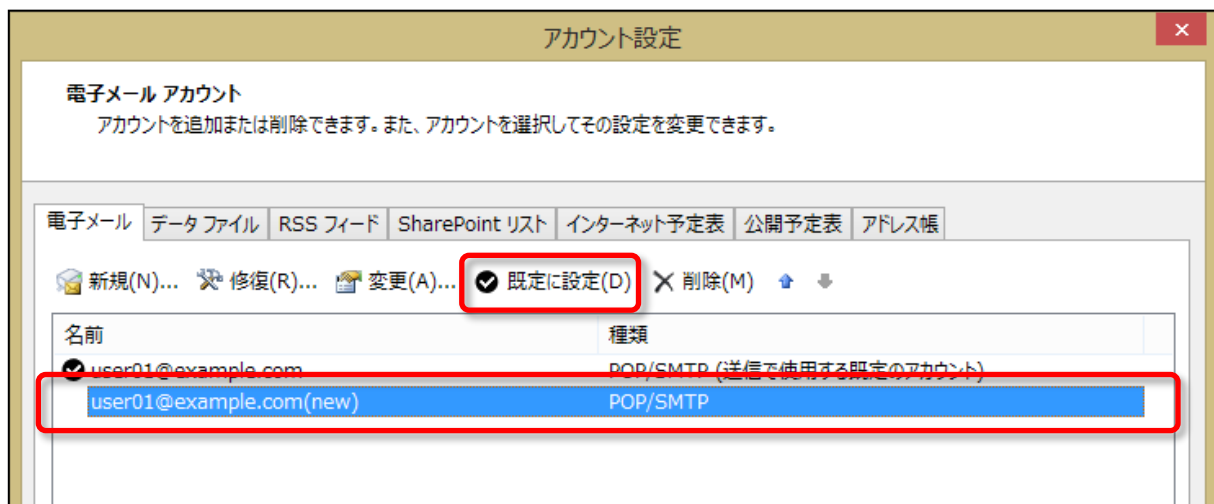
「プロファイルの管理」をクリックすると、「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示される場合があります。Outlook がコンピューターの設定に変更を加えることへの確認を求めるものですが、ご使用端末の挙動に予想外の影響を及ぼす可能性もありますので、ご留意の上「許可」を押してお進みください。



- 3) 【電子メールアカウント】をクリックします。

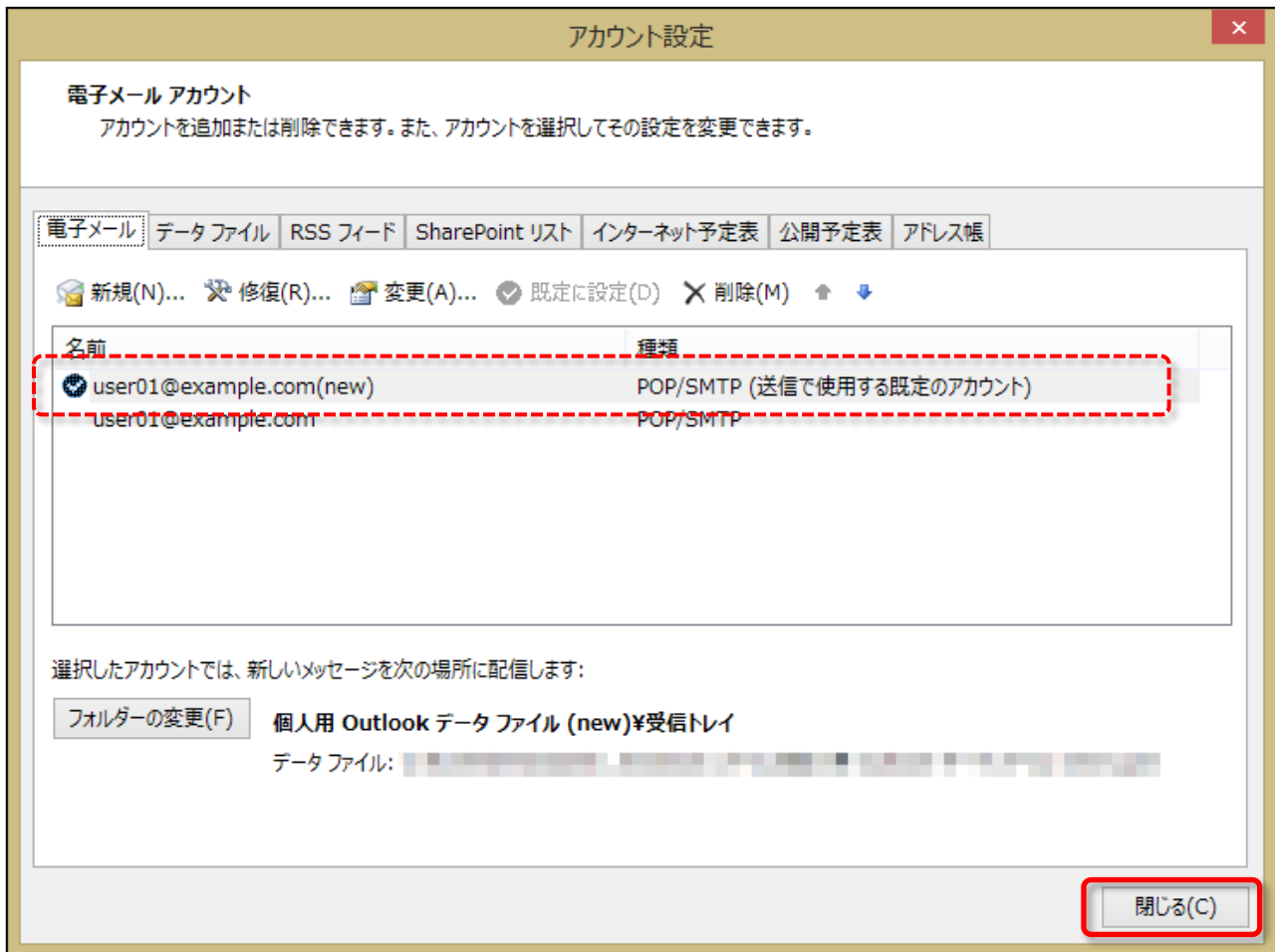


- 4) 新規に設定した「Biz メール&ウェブのアカウント」を選択して、【既定に設定】をクリックします。





- 5) Biz メール&ウェブ のアカウントが「**(送信で使用する既定のアカウント)**」と表示されている事を確認のうえ、**[閉じる]** をクリックして完了です。





4. Microsoft Outlook2021 設定

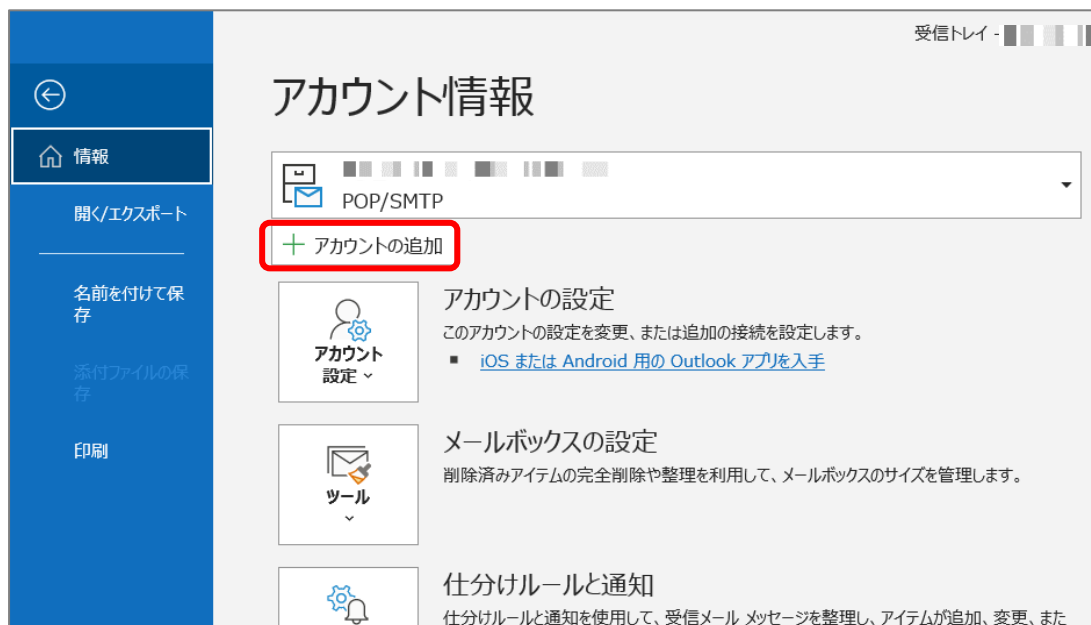
4.1 新規メールアカウントの設定

Biz メール&ウェブのメールアカウントを新規で設定します。

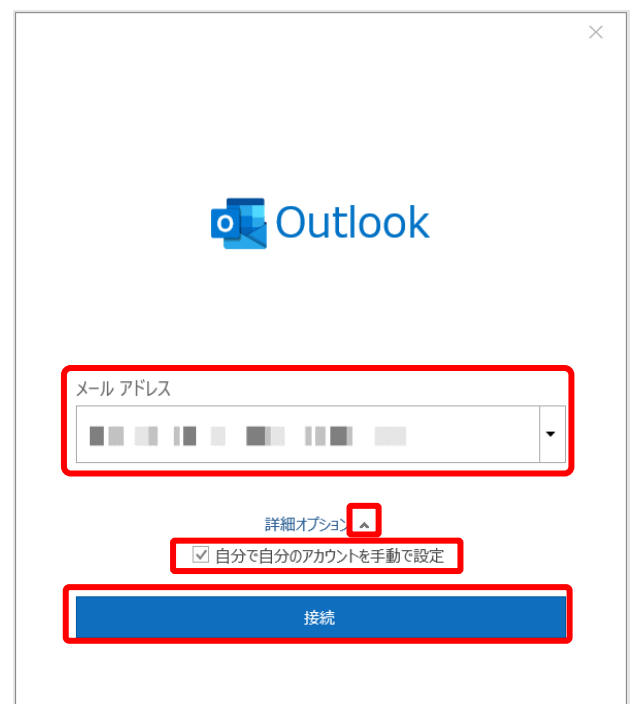
- 1) Outlook 2021 を起動して、【ファイル】をクリックします。



- 2) 【アカウントの追加】をクリックします。

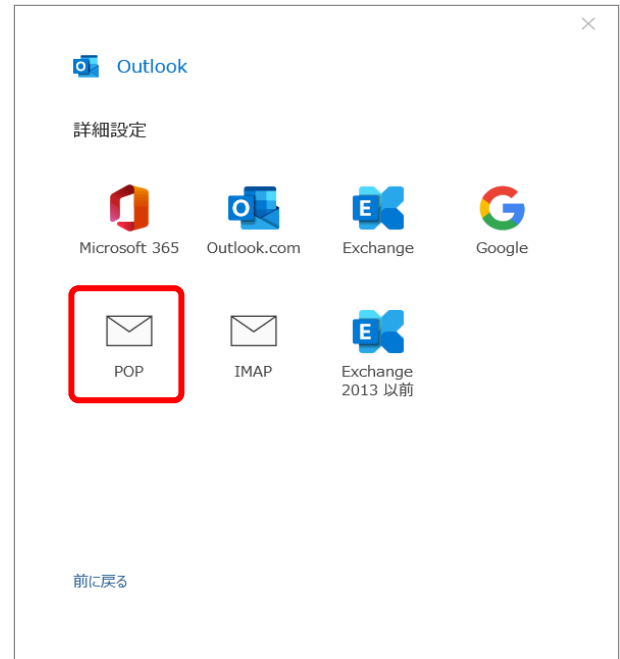


- 3) 【メールアドレス】を入力し、「詳細オプション」の右にあるアイコン「v」をクリックして表示される「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れて、【接続】をクリックします。





- 4) 設定するアカウントの種類が表示されるので、**[POP]** をクリックします。



- 5) 「POP アカウントの設定」画面が表示されたら、後段の表を参考に、各設定項目を入力して、**[次へ]** をクリックしてください。

※ ご契約のプランにより設定値が異なる箇所があります。

※ 画面が表示されない場合は、[手順 6] へ進んでください。



設定値：ビジネスの場合

設定項目	設定内容
受信メール	
サーバー	ユーザ ID(管理者).bizmw.com
ポート	995
このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要	チェックする
セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要	チェックしない
送信メール	
サーバー	ユーザ ID(管理者).bizmw.com
ポート	587
暗号化方法	【STARTTLS】を選択
セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要	チェックしない

※「ユーザ ID(管理者)」部分は、『ご利用内容のご案内』をご確認ください。

設定値：プレミアムの場合

設定項目	設定内容
受信メール	
サーバー	c*****.mwprem.net
ポート	995
このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要	チェックする
セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要	チェックしない
送信メール	
サーバー	c*****.mwprem.net
ポート	587
暗号化方法	【STARTTLS】を選択
セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要	チェックしない

※「c*****」部分は、『ご利用内容のご案内』の「1-ザ ID(管理者用)」となります。

**注意**

お客さまの環境によっては、暗号化接続の種類を「STARTTLS」に設定した場合サーバーに接続できないことがあります。その場合は、当該項目を「なし」に変更してください。

●暗号化通信をしない設定

〔受信サーバー(POP3)〕は **110** とします。

〔このサーバーは**暗号化された接続(SSL)**が必要〕の**チェックを外します**。

〔送信サーバー(SMTP)〕は **587** に変更します。

〔使用する暗号化接続の種類〕は **〔なし〕** を選択します。

- 6) **〔パスワード〕** に〔手順3〕で入力したメールアドレスのパスワードを入力し、**〔接続〕** をクリックします。



アドバイス

「インターネット電子メール」画面が表示され、サーバー認証が求められた場合は、アカウント名とパスワードを入力し、**【OK】** をクリックします。



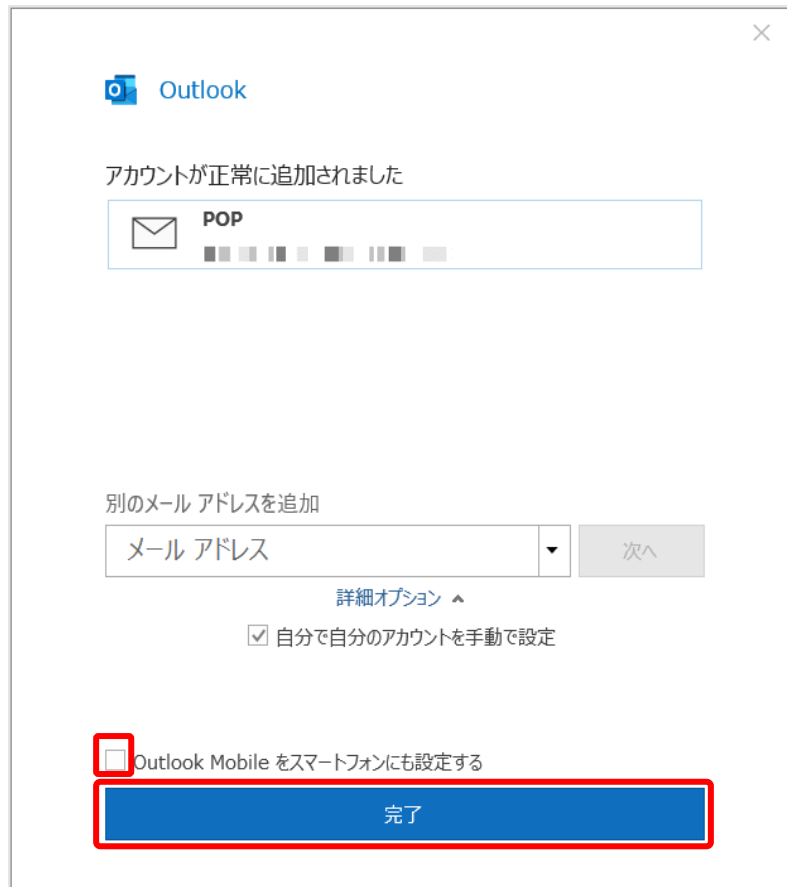
アドバイス

「問題が発生しました」と表示された場合は、**【アカウント設定の変更】** をクリックし、表示された「POP アカウントの設定」画面で、各設定項目を変更します。

※設定内容の詳細は、[手順 5] をご参照ください。

42 / 74

- 7) 「アカウントが正常に追加されました」と表示されたら、「Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する」のチェックを外し、画面下の「完了」をクリックして完了です。



⚠ 注意

他サービスから Biz メール&ウェブへ移行される場合

本サービスのご利用開始当初（ネームサーバー変更実施後）は、新サーバーだけでなく、旧サーバーにもメールが届く可能性があるため、1 週間程度、ご利用のメールソフトに新/旧アカウントを「併用設定」する必要があります。

※ 旧アカウントの設定変更については、「[4.2 既存メールアカウントの設定変更](#)」をご参照ください。



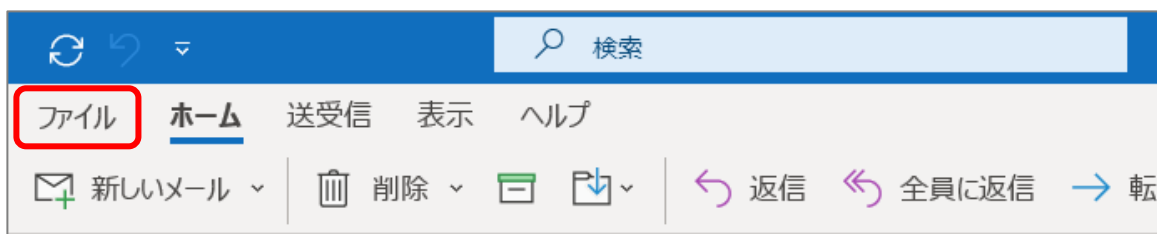
4.2 既存メールアカウントの設定変更

◆ 本設定は、**新/旧サーバーで併用運用を行う場合のみ**実施してください。

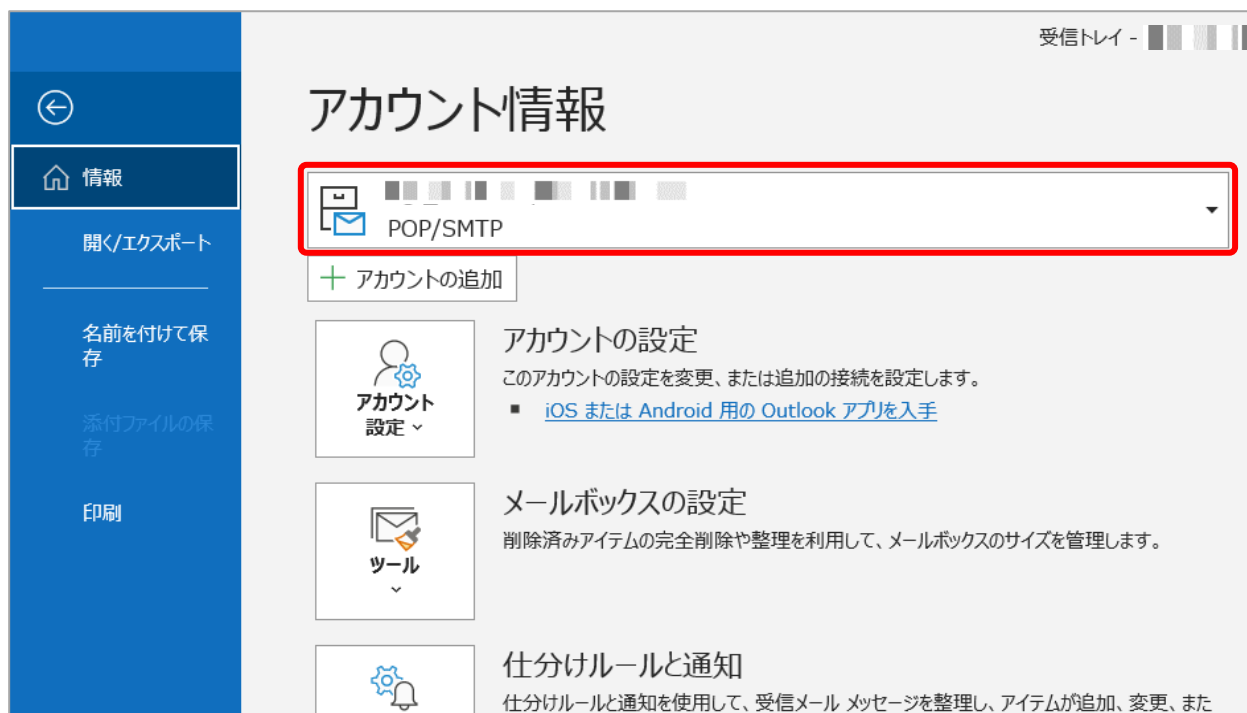
「移行元（旧サーバー側）のメールアカウント」と「Biz メール&ウェブのメールアカウント」の両方でメールの送受信ができるように、本項では「移行元（旧サーバー側）のメールアカウント」の設定を変更する手順をご案内します。

※ Biz メール&ウェブのメールアカウント設定は、[4.1 新規メールアカウントの設定](#) をご参照ください。

- 1) Outlook 2021 を起動して、**【ファイル】** をクリックします。

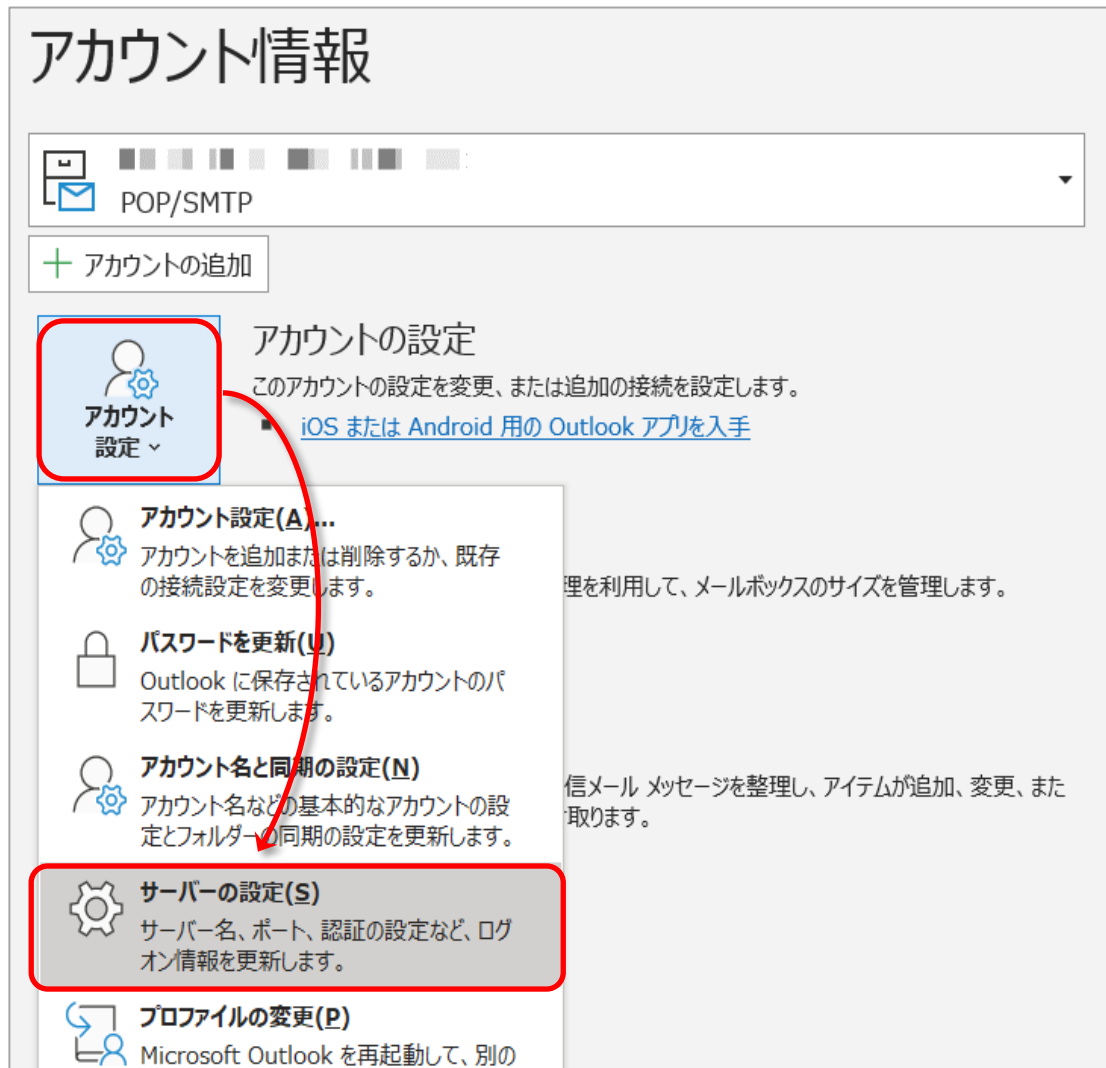


- 2) **【アカウント情報】** の下の**プルダウン**を使用して、変更するアカウントを選択します。





- 3) 「アカウント設定▼」から「サーバーの設定」をクリックします。





4) **【受信メール】** または **【送信メール】** について、設定を変更します。

※「サーバー」欄のメールサーバーを“ドメイン名**以外**”に変更します。

※【受信メール】と【送信メール】の表示切り替えは、右にあるアイコン「▼」をクリックします。

[受信メール 設定画面]

POP アカウントの設定

受信メール ▲

ユーザー名

パスワード

☒ パスワードを保存する

サーバー

ポート 995

☒ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール ▼

次へ



[送信メール 設定画面]

POP アカウントの設定

受信メール

送信メール

サーバー

ポート

587

暗号化方法

STARTTLS

サーバーのタイムアウト

→

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

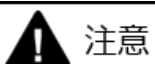
☒ 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する

☐ ユーザー名とパスワードを使用してログオン

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする

次へ



注意

DNS 切り替え後は、1 週間ほど、ご利用のドメインが不安定になります。そのため、既存アカウントの「受信/送信サーバー名」に該当のドメインが含まれている場合は、**IP アドレス**などへ変更してください。

- ※ 既存アカウントの設定に関しては、該当サービスのサポート窓口でご確認ください。
- ※ Biz メール&ウェブのサポート窓口では、他サービスの設定値に関してはご案内できません。

- 5) 設定の更新が完了したら、**【次へ】** をクリックし、「アカウントが正常に更新されました」と表示されたら完了です。



4.3 メールアカウントを既定に設定する

複数のメールアドレスを利用している場合は、Biz メール&ウェブメールアドレスを「既定」に設定することで、メールの新規作成や送受信の際に、Biz メール&ウェブのメールアドレスが優先されるようになります。

- 1) Outlook 2021 を起動して、**【ファイル】** をクリックします。



- 2) 「**アカウント設定▼**」から**【プロファイルの管理】**をクリックします。



注意

「プロファイルの管理」をクリックすると、「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示される場合があります。Outlook がコンピューターの設定に変更を加えることへの確認を求めるものですが、ご使用端末の挙動に予想外の影響を及ぼす可能性もありますので、ご留意の上「許可」を押してお進みください。



- 3) **【電子メールアカウント】** をクリックします。



- 4) 新規に設定した「Biz メール&ウェブのアカウント」を選択して、**【既定に設定】** をクリックします。





- 5) Biz メール&ウェブのアカウントが「**(送信で使用する既定のアカウント)**」と表示されていることを確認の上、**【閉じる】**をクリックして完了です。





5. 新しい Outlook for Windows [Outlook(new)] の設定

5.1 新規メールアカウントの設定

**注意**

- Outlook(new)は暗号化通信（セキュア接続：SSL/TLS または StartTLS）でご利用いただけます。
- Outlook（new）を利用する際は、Microsoft のクラウドサーバーからメール&ウェブのサーバーに接続が行われます。本サービスの「IP アクセス制限」で海外 IP アドレスからの接続を拒否している場合は接続できません。
正しく設定項目を入力しても設定が完了しない場合は、コントロールパネルの「IP アクセス制限」で以下のポートをご確認ください。

- ・ POPoverSSL（TCP/995）
- ・ IMAPoverSSL（TCP/993）
- ・ submission（TCP/587）

※ 「IP アクセス制限」の設定方法は、以下のマニュアルをご参照ください。

ビジネス用『セットアップマニュアル』3.2.2 海外 IP アドレスからのアクセスを許可する

プレミアム用『セットアップマニュアル』3.2 IP アクセス制限

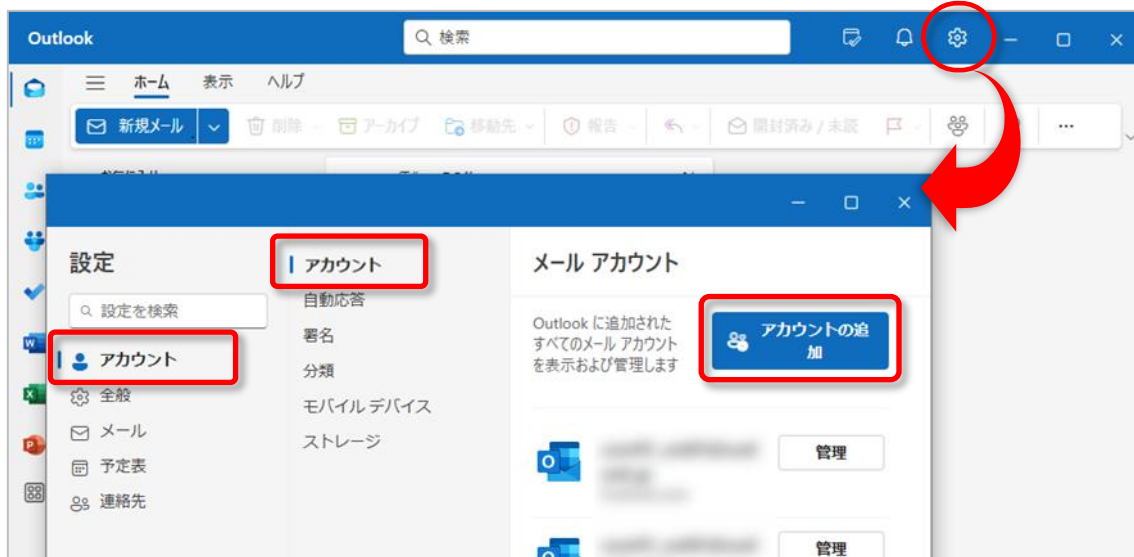
- 現時点の「新しい Outlook」には、POP 接続の際の「サーバーから xx 日後にメールを削除する」という設定がないため、メールデータが蓄積することが考えられます。**メールデータが蓄積することでディスク容量が逼迫する可能性があります**ので、POP 接続でご利用になる場合はご注意ください。
- 「新しい Outlook」に関しては、以下の点を踏まえたうえでお客さまのご判断でご利用ください。
 - ・ 今後も仕様変更が行われる可能性が高い（今まで通りの利用ができなくなる可能性もある）
 - ・ 使用するポートに対して海外の IP アドレスをすべて許可する必要がある（Microsoft のクラウドサーバーの IP アドレスは公表されていないため）ため、セキュリティのリスクがある
- 本章では、例として Microsoft Outlook 1.2025.117.600 バージョンでご案内しています。バージョンが変わることで画面や機能、動作が変わる場合があります。
- 本マニュアルでご案内している以上の内容は、サポート対象外となります。



Biz メール&ウェブのメールアカウントを新規で設定します。

※ ここでは例として POP の設定方法についてご案内します。

- 1) Outlook(new)画面右上の歯車アイコン（設定）をクリックして、
[アカウント] → [アカウント] → [アカウントの追加] をクリックします。



- 2) Biz メール&ウェブのメールアドレスを入力して [続行] をクリックします。



- 3) メールの設定画面が表示されます。画面上部に「IMAP」と表示されている場合は、パスワードは入力せず、右下の「プロバイダーを選択」をクリックします。



IMAP

test-user3@

パスワード *

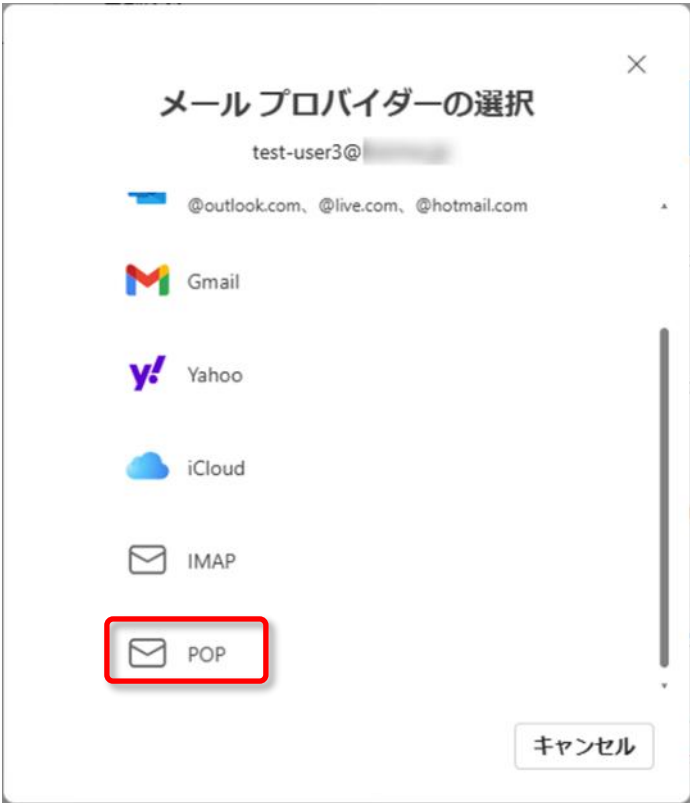
パスワードを忘れた場合

表示数を増やす

続行

プロバイダーを選択

- 4) 「メールプロバイダーの選択」画面が表示されたら、下にスクロールして「POP」をクリックします。



メールプロバイダーの選択

test-user3@

@outlook.com、@live.com、@hotmail.com

Gmail

Yahoo

iCloud

IMAP

POP

キャンセル



5) 各項目を以下の通り入力して「続行」をクリックします。

- ① 「パスワード」にメールアカウントのパスワードを入力する
- ② 「表示数を増やす」のスイッチを有効化する
- ③ 「おすすめの設定を使用する」を無効化する
- ④ 後段の表を参考に、各設定項目を入力する

※ ご契約のプランにより設定値が異なる箇所があります。

POP

test-user3@

パスワード * ①

パスワードを忘れた場合

表示数を増やす ②

おすすめの設定を使用する ③

POP 受信サーバー * ポート *

995

セキュア接続タイプ

SSL / TLS (推奨)

SMTP 構成

SMTPユーザー名 *

test-user3 ④

SMTPパスワード

IMAP/POP パスワードと異なる場合は、SMTP パスワードを入力してください。

SMTP送信サーバー * ポート *

587

セキュア接続タイプ

SSL / TLS (推奨)

続行 プロバイダーを選択



設定値：ビジネスの場合

設定項目	設定内容
POP	
POP 受信サーバー	ユーザ ID(管理者).bizmw.com
ポート	995
セキュア接続タイプ	SSL/TLS
SMTP 構成	
SMTP ユーザー名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分）
SMTP パスワード	入力しない
SMTP 送信サーバー	ユーザ ID(管理者).bizmw.com
ポート	587
セキュア接続タイプ	SSL/TLS または StartTLS

※「ユーザ ID(管理者)」部分は、『ご利用内容のご案内』をご確認ください。

設定値：プレミアムの場合

設定項目	設定内容
POP	
POP 受信サーバー	c*****.mwprem.net
ポート	995
セキュア接続タイプ	SSL/TLS
SMTP 構成	
SMTP ユーザー名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分）
SMTP パスワード	入力しない
SMTP 送信サーバー	c*****.mwprem.net
ポート	587
セキュア接続タイプ	SSL/TLS または StartTLS

※「c*****」部分は、『ご利用内容のご案内』の「ユーザ ID(管理者用)」となります。

- 6) 「POP アカウントを同期する」画面が表示されます。内容を確認し「続行」をクリックします。



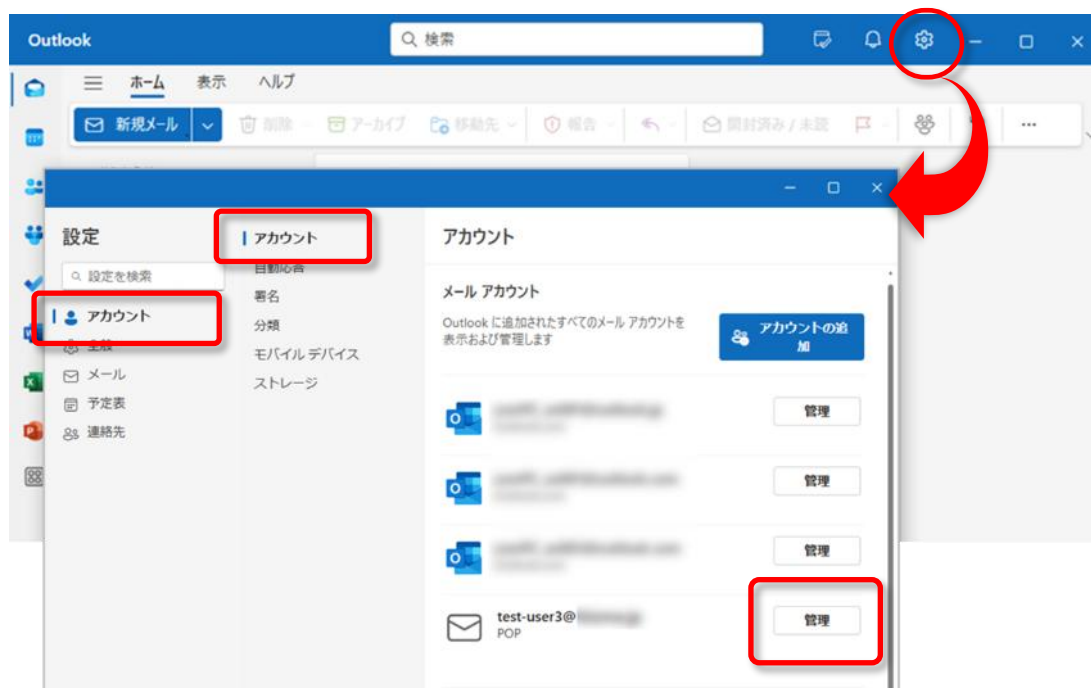
- 7) 「成功」「メールが同期されました」と表示されたらメールアドレスの設定は完了です。「完了」をクリックします。



5.2 メールアカウントを既定に設定する

複数のメールアドレスを利用している場合は、Biz メール&ウェブメールアドレスを「既定」に設定することで、メールの新規作成や送受信の際に、Biz メール&ウェブのメールアドレスが優先されるようになります。

- 1) Outlook(new)画面右上の歯車アイコン（設定）をクリックして「アカウント」画面を開き、既定に設定したいアカウントの「管理」をクリックします。

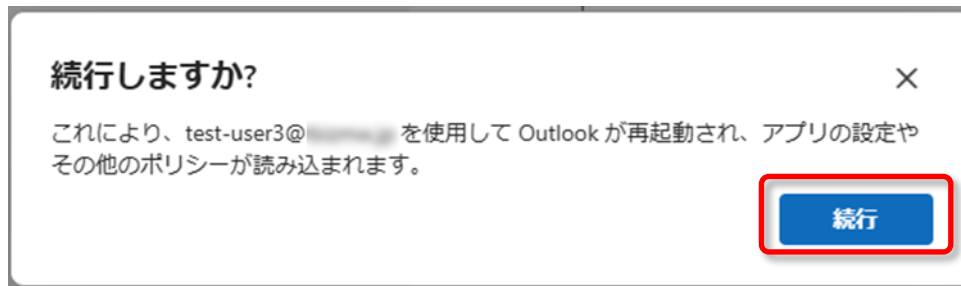


- 2) 「アカウントの詳細」画面で、[プライマリアカウントとして設定] をクリックします。





- 3) 「続行しますか？」画面が表示されます。[続行] をクリックします。



- 4) 「Microsoft はお客様のプライバシーを尊重しています」画面が表示されます。内容を確認して [次へ] をクリックします。





- 5) 「一緒に進捗する」画面が表示されます。
データ送信の有無を選択して「承諾」をクリックします。

一緒に進捗する

test-user3@



追加の診断データと利用状況データを Microsoft に送信していただくと、継続して改善を行うことができます。これらのデータには、ユーザーの名前、メールの内容、Outlook とは無関係なアプリに関する情報は含まれません[詳細情報](#)。

Outlook に関するオプションのデータを Microsoft に送信しますか?

☒ はい、オプションのデータを送信します

☐ いいえ、オプションのデータを送信しません

承諾

※ データ送信の有無は、お客さまのご判断でお選びください。

- 6) 「エクスペリエンスの強化」画面が表示されます。
内容を確認して「続行」をクリックします。

エクスペリエンスの強化

test-user3@



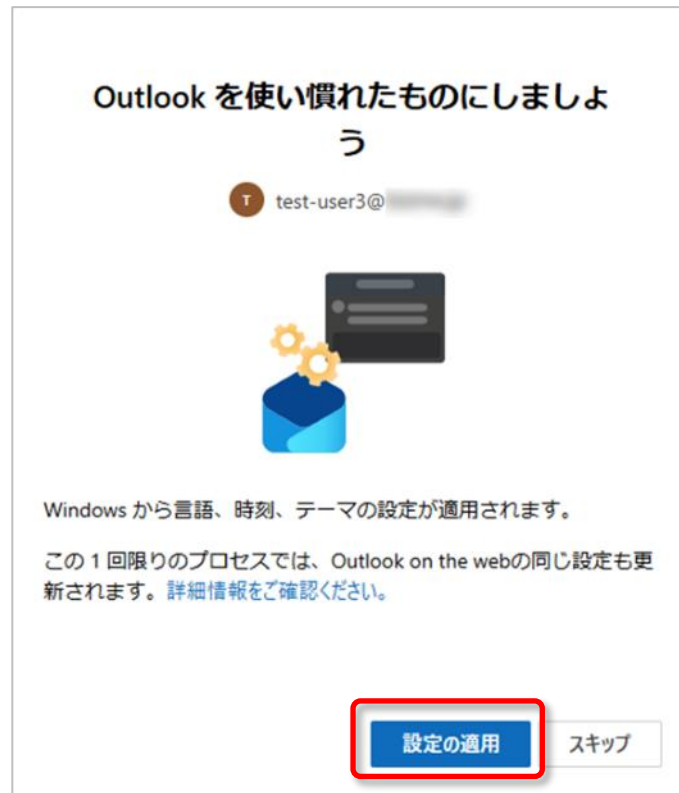
Outlook には、作成、コミュニケーション、共同作業をより効果的に行うためにオンライン サービスに接続するエクスペリエンスが含まれています。これらの接続エクスペリエンスの中には、コンテンツを分析して提案や推奨事項を提供するものもあります。接続エクスペリエンスを提供するために、Outlook は必要なサービス データを収集します[詳細情報](#)。

接続エクスペリエンスを調整するには、[プライバシー設定](#)に移動します。

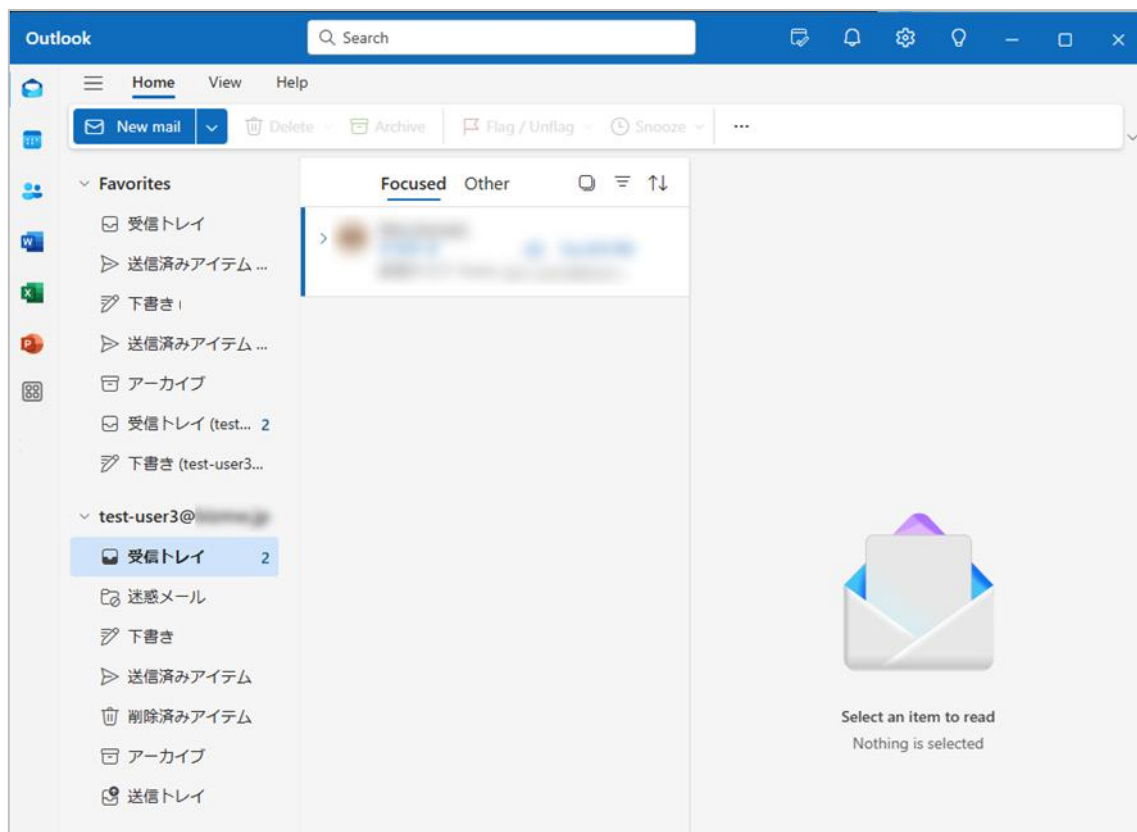
続行



- 7) 「Outlook を使い慣れたものにしましょう」画面が表示されます。
内容を確認して「設定の適用」を選択します。



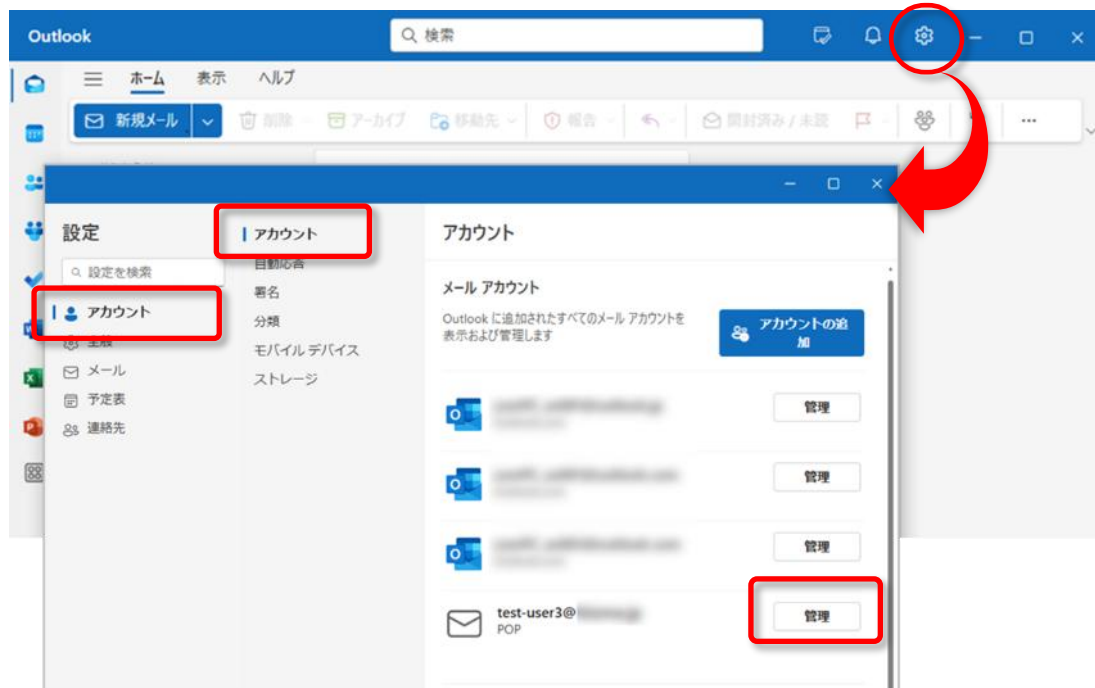
- 8) 既定に設定したアカウントのメール画面が表示されます。設定は以上です。



5.3 メールアカウントの設定確認/変更

5.3.1 メールアカウントの設定を確認する

- 1) Outlook(new)画面右上の歯車アイコン（設定）をクリックして「アカウント」画面を開き、確認したいアカウントの「管理」をクリックします。



- 2) 「アカウントの詳細」画面で設定内容を確認できます。





5.3.2 メールアカウントの設定を変更する



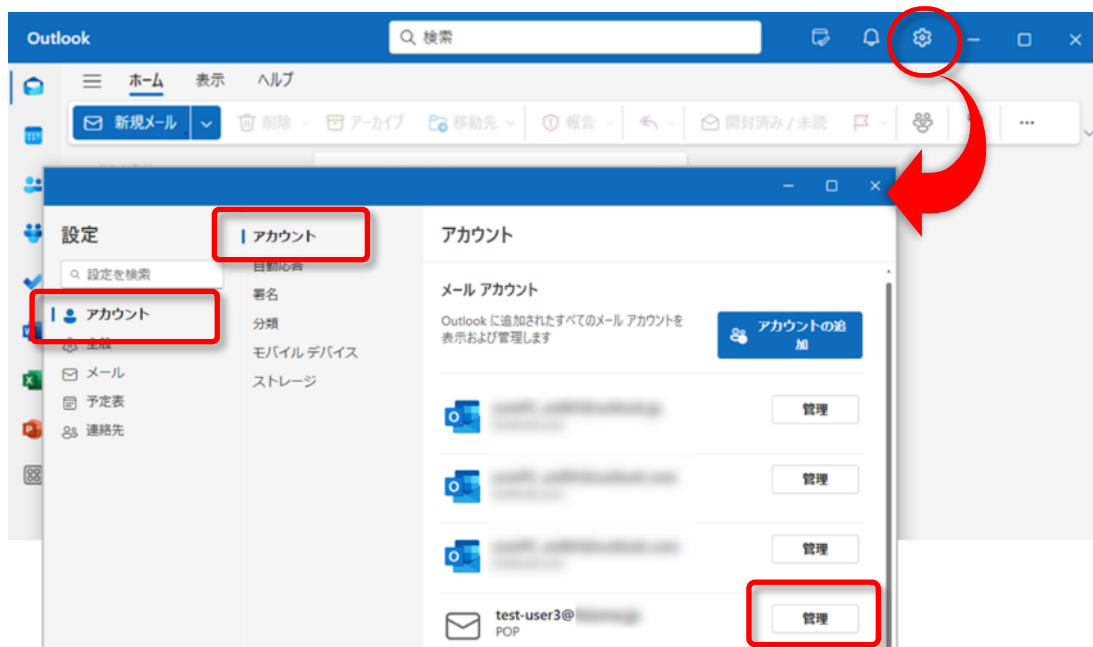
注意

変更できるのは SMTP 情報のみです。

以下を変更する場合は、アカウントを再設定する必要があります。

- ・メールアドレス
- ・POP 情報
- ・IMAP 接続から POP 接続への変更

- 1) Outlook(new)画面右上の歯車アイコン（設定）をクリックして「アカウント」画面を開き、確認したいアカウントの「管理」をクリックします。



- 2) 「アカウントの詳細」画面で「修復」をクリックします。





- 3) [パスワード] を入力して必要箇所を変更した後 [続行] をクリックします。

サインインする必要があります

test-user3@

パスワード * ①

.....

[パスワードを忘れた場合](#)

表示数を増やす ☒

おすすめの設定を使用する ☐

POP 受信サーバー *

ポート *

test-user3

SMTPパスワード

IMAP/POP パスワードと異なる場合は、SMTP パスワードを入力してください。

SMTP送信サーバー *

ポート *

587

セキュア接続タイプ

SSL / TLS (推奨)

続行

アカウントの管理

設定変更の手順は以上です。



6. iPhone メールアプリ 設定



アドバイス

iOS のアップデートにより画面が異なる場合は、端末の提供元へご相談ください

- 1)  をタップします。
- 2)  メール > をタップします。
- 3)  アカウントを追加... > をタップします。
- 4)  その他 をタップします。
- 5)  メールアカウントを追加 > をタップします。

【タップ後の画面】※下記の画像には設定例が入力されています。

キャンセル	新規アカウント	次へ
名前	Shain1	
メール	shain1@example.jp	
パスワード	●●●●●●●●	
説明	Example	

各入力項目について

- ①**名前** : メールアドレス(エンドユーザ)を作成した際の氏名を入力するよう推奨します。
※自由入力でも問題はありません。
- ②**メール** : メールアドレス(エンドユーザ)を作成した際のメールアドレスを入力します。
- ③**パスワード** : メールアドレス(エンドユーザ)を作成した際のパスワードを入力します。
他の項目の入力は不要です。
- ④**説明** : 入力は任意です。既に入力済となっています。



- 6) 入力を終えたら、**次へ** をタップします。
※右図には設定例が入力されています。

- 7) **POP** をタップし、続けて各項目を入力します。

【タップ後の画面】

IMAP		POP
名前	Shain1	
メール	shain1@example.jp	
説明	Example	
受信メールサーバ		
①ホスト名	ユーザーID(管理者).mwprem.net	
②ユーザ名	shain1	
③パスワード	●●●●●●●●	
送信メールサーバ		
④ホスト名	ユーザーID(管理者).mwprem.net	
⑤ユーザ名	shain1	
⑥パスワード	●●●●●●●●	

各入力項目について

- ① **受信メールサーバホスト名** : テンポラリドメインを入力します。
- ② **受信メールサーバユーザ名** :
メールアドレス(エンドユーザ)を作成した際の「ユーザーID」を入力します。
- ③ **受信メールサーバパスワード** : 『パスワード』は既に入力済となっています。
- ④ **送信メールサーバホスト名** : テンポラリドメインを入力します。
- ⑤ **送信メールサーバユーザ名** :
メールアドレス(エンドユーザ)を作成した際の「ユーザーID」を入力します。
- ⑥ **送信メールサーバパスワード** :
メールアドレス(エンドユーザ)を作成した際の「パスワード」を入力します。



注意

- ①と④のサーバホスト名は、ビジネスとプレミアムで異なります。
 ビジネス : ユーザ ID(管理者).bizmw.com
 プレミアム : ユーザ ID(管理者).mwprem.net
 ※「ユーザ ID(管理者)」部分は、『ご利用内容のご案内』をご確認ください。
- 「②受信メールサーバユーザ名」および「⑤送信メールサーバユーザ名」には、@以降のドメイン部分を含めないように入力してください。メールアドレスを入力すると送受信時にエラーとなります。



アドバイス

テンポラリドメインに使用する ID「ユーザーID(管理者)」がご不明な場合は、ご契約開通時にお送りしております『ご利用内容のご案内』をご参照ください。

『ご利用内容のご案内』を紛失された場合は、下記の再発行の手続きが必要です。

※パスワード変更をお申込みいただくことにより、再発行が行われます。

■ Biz メール&ウェブ ビジネス パスワードの変更

<https://www.ocn.ne.jp/hosting/order/change/pass3.html>

■ Biz メール&ウェブ プレミアム パスワードの変更

http://www.ntt.com/business/services/cloud/rental-server/vps/change_pass_02.html

- 8) 入力を終わったら、**保存** をタップします。
- 9) 正常に登録が完了すると、アカウント追加の画面に戻ります。
- 10) 引き続き、SMTP 認証の設定を追加します。
設定したアカウント名をタップします。



1 1) 送信メールサーバ欄の「SMTP」をタップします。

キャンセル	Example	完了
受信メールサーバ		
ホスト名	ユーザーID(管理者).mwprem.net	
ユーザ名	shain1	
パスワード	●●●●●●●●	
送信メールサーバ		
SMTP	ユーザーID(管理者).mwprem.net >	
詳細 >		
アカウントを削除		

1 2) 画面が切り替わったら、「プライマリサーバ」をタップします。

< Example	SMTP
プライマリサーバ	
ユーザーID(管理者).mwprem.net	オン >
ほかのSMTPサーバ	
サーバを追加...	>
"メール"は、プライマリサーバを使用できない場合はほかのSMTPサーバを順番に試します。	



1 3) 送信メールサーバ設定の「認証」をタップします。

サーバ ☒

送信メールサーバ

ホスト名 ユーザーID(管理者).mwprem.net

ユーザ名 shain1

パスワード ●●●●●●●●

SSLを使用 ☒

認証 >

サーバポート 587

1 4) 画面が切り替わったら、「パスワード」をタップします。

< example.jp 認証

パスワード

HTTP MD5 Digest

MD5チャレンジ応答

NTLM

1 5) 「パスワード」にチェックが付きます。

< example.jp 認証

パスワード ☒

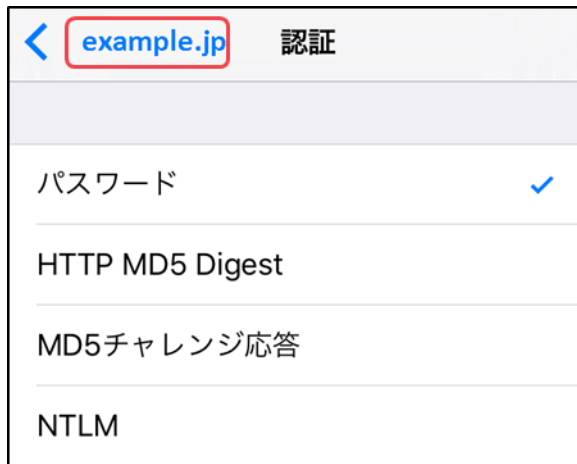
HTTP MD5 Digest

MD5チャレンジ応答

NTLM



1 6) 左上のドメイン名をタップして戻ります。



1 7) 認証の欄に『パスワード』と表示されていれば、設定が出来ています。



1 8) 画面右上の **完了** をタップします。

1 9) **アカウントを確認しました** と表示されたら、正常に設定完了です。



2 0) 左上のアカウント名部分をタップして戻ります。



2 1) 右上の完了をタップして戻ります。



iPhone メールアプリの設定はこれで完了です。



7. そのほかのメールソフト

7.1 一般的な項目名と設定内容

Biz メール&ウェブのメールアドレスは、本マニュアルに記載のないメールソフトにも設定が可能です。

- ※ 各メールソフトでの設定方法についてはお客さまにてお調べいただく必要があります。
- ※ 本サービスのメールアカウント設定に必要な各項目の、一般的な名称と設定内容は、後段の表を参考にしてください。（ご契約のプランにより設定値が異なる箇所があります。）

受信メールサーバー（ビジネスの場合）

設定項目	設定内容
サーバー情報	
アカウントの種類 受信認証	【POP3】を選択 (IMAP もご利用可能ですが、サーバーの空き容量にご注意ください)
サーバー名 ホスト名	ユーザ ID(管理者).bizmw.com
暗号化	SSL または SSL/TLS
ポート番号	995 (IMAP の場合 993)
メールサーバーへのログオン情報	
アカウント名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分）
パスワード	ユーザーID（利用者）のパスワード
認証方式	平文のパスワード / 通常のパスワード

送信メールサーバー（ビジネスの場合）

設定項目	設定内容
サーバー情報	
サーバー名 ホスト名	ユーザ ID(管理者).bizmw.com
暗号化	TLS または STARTTLS
ポート番号	587
メールサーバーへのログオン情報	
送信認証	SMTP-AUTH
アカウント名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分）
パスワード	ユーザーID（利用者）のパスワード
認証方式	平文のパスワード / 通常のパスワード

※ 「ユーザ ID(管理者)」部分は、『ご利用内容のご案内』をご確認ください。



受信メールサーバー（プレミアムの場合）

設定項目	設定内容
サーバー情報	
アカウントの種類 受信認証	【POP3】を選択 (IMAP もご利用可能ですが、サーバーの空き容量にご注意ください)
サーバー名 ホスト名	c*****.mwprem.net
暗号化	SSL または SSL/TLS
ポート番号	995 (IMAP の場合 993)
メールサーバーへのログオン情報	
アカウント名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分）
パスワード	ユーザーID（利用者）のパスワード
認証方式	平文のパスワード / 通常のパスワード

送信メールサーバー（プレミアムの場合）

設定項目	設定内容
サーバー情報	
サーバー名 ホスト名	c*****.mwprem.net
暗号化	TLS または STARTTLS
ポート番号	587
メールサーバーへのログオン情報	
送信認証	SMTP-AUTH
アカウント名	利用者のユーザーID（メールアドレスの@より左の部分）
パスワード	ユーザーID（利用者）のパスワード
認証方式	平文のパスワード / 通常のパスワード

※ 「c*****」部分は、『ご利用内容のご案内』の「1-ザ ID(管理者用)」となります。



その他の項目（ビジネス・プレミアム共通）

設定項目	設定内容
ユーザ情報	
名前	メールの送信者欄に表示させる氏名
電子メールアドレス	ご利用のメールアドレス



注意

これらの設定項目を全て満たしてもメール送受信ができない場合は、メールソフト固有の問題に起因している可能性があります。各メールソフト固有の問題は、弊社でのサポートが出来かねますので、ご使用のメールソフトの提供元までお問い合わせください。

Biz メール&ウェブ
メール設定マニュアル

発行 NTTドコモビジネス株式会社

© NTTドコモビジネス株式会社
本書の無断複写複製(コピー)・転載を禁じます。